参考資料

JAJU203

TI Designs

400~690V AC入力、50Wフライバック絶縁型電源リファレンス・デザイン、モーター・ドライブ用

TI Designs

TI Designsは、システムをすばやく評価してカスタマイズするために必要な、手法、テスト、デザイン・ファイルなどの基盤を提供し、開発期間の短縮に役立ちます。

デザイン・リソース

TIDA-00173	デザイン・ファイルを含むツール・フォルダ
UCC28711	製品フォルダ
LMS33460	製品フォルダ

TI E2E™ Community

ASK Our E2E Experts

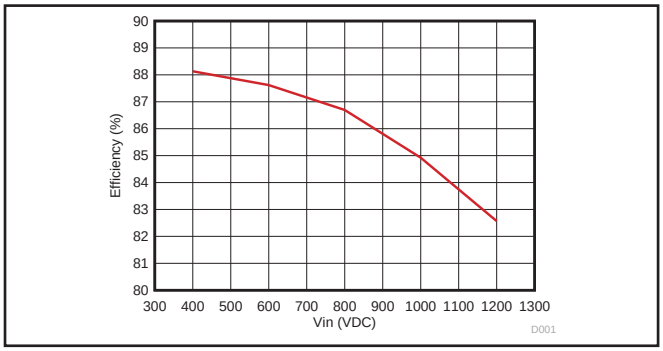
WEBENCH® Calculator Tools

デザインの特長

- 50Wの主電源および絶縁/非絶縁電圧レールにより、可変速ドライブ内の制御回路に電源を供給
- DC(最大1200V DC)またはAC(380~690V AC)入力で動作可能
- 5%未満のロード/ライン・レギュレーション
- 入力UV/OV、出力過負荷、およびSC保護
- フィードバック喪失に対する保護
- UCC28711を使用した1次側レギュレーションによる低コスト・ソリューション
  - フィードバック・ループが不要
  - 1000V定格のMOSFETを使用
- 擬似共振モードのコントローラによりEMIを低減
- –10°C~65°Cの最大動作温度範囲
- IEC 61800-5に準拠した設計

主なアプリケーション

- 可変速ACおよびDCドライブ
- 産業用インバータ
- ソーラー・インバータ
- UPSシステム
- サーボ・ドライブ



An IMPORTANT NOTICE at the end of this TI reference design addresses authorized use, intellectual property matters and other important disclaimers and information.

TIDU412A 翻訳版

最新の英語版資料
http://www.ti.com/lit/tidu412

1 システム説明

可変速ドライブ(VSD)は、電源部、コントローラ、ユーザーIO、ディスプレイ、および通信ブロックから構成されます。電源部には、整流器、DCリンク、突入電流制限、およびIGBT(絶縁ゲート・バイポーラ・トランジスタ)ベースのインバータが含まれます。VSDは、シングルまたはデュアル・コントローラ・アーキテクチャをベースとすることができます。シングル・コントローラ・アーキテクチャを使用する場合は、同じプロセッサでパルス幅変調 (PWM)の生成、動作制御、IOインターフェイス、および通信を制御します。デュアル・コントローラ・アーキテクチャを使用する場合は、PWMと動作制御に1つの専用コントローラが使用され、もう1つのコントローラがアプリケーション制御に使用されます。主電源は、AC商用電源から直接、またはDCリンクから供給され、複数の電圧レールの生成に使用されます。ドライブ内のすべての制御回路を動作させるには、複数の電圧レールが必要となります。

主電源を実装する従来の方法は、UCC3842、UCC3843、UCC3844などのPWMコントローラICとともにフライバック・コンバータを使用することです。モーターからの回生動作により、フライバック・コンバータで使用されるMOSFETの電圧定格は、ドライブの電圧定格に応じて、1.5kV以上とする必要があります。絶縁フィードバックの提供および出力電圧のレギュレーションのために、フォトカップラが使用されます。フィードバック・パスで使用されているコンポーネントに障害が発生した場合には、出力が危険なレベルにまで上昇し、すべての電子部品の損傷につながるおそれがあります。UCC3842デバイスなどのコントローラを使用すると、他の問題が生じます。例えば、広い入力電圧範囲にわたる短絡時の電力制限や、スタートアップ回路に使用される抵抗での電力消費などです。

このリファレンス・デザインの主な目的は、低いBOMコストで電源を構築しながら、400Vと690Vの両方の入力で動作するドライブ向けに再利用可能な設計を提供することです。他にも、次のような利点があります。

- 1個の高電圧FETを2個の低コストFETで置き換えるトポロジ
- 入力範囲全体にわたって均一な電力制限
- UCC28711を使用した1次側レギュレーションによってBOMコストを低減し、絶縁された2次側フィードバックが不要
- フィードバック・パスでのコンポーネント障害に対する保護

このリファレンス・デザインは、可変速ドライブの制御回路に電源を供給するために、絶縁された24V、16V、–16V、6V出力を提供します。電源は3相AC商用電源から直接供給するか、またはDCリンク電圧から供給できます。このデザインでは、擬似共振フライバック・トポロジを使用し、定格出力は50Wです。電源のライン/ロード・レギュレーションは5%以内となるよう設計されています。電源は、IEC61800-5に準拠したクリアランス、沿面距離、および絶縁試験電圧の要件を満たすよう設計されています。

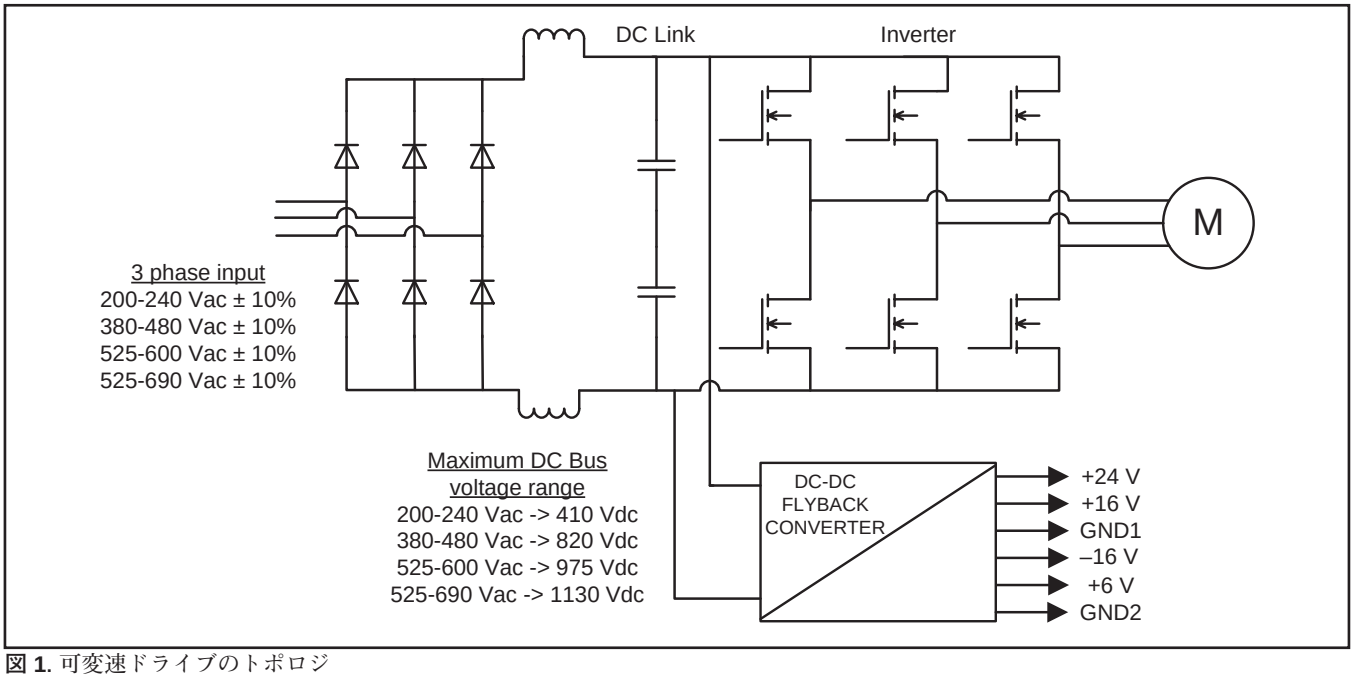


図 1. 可変速ドライブのトポロジ

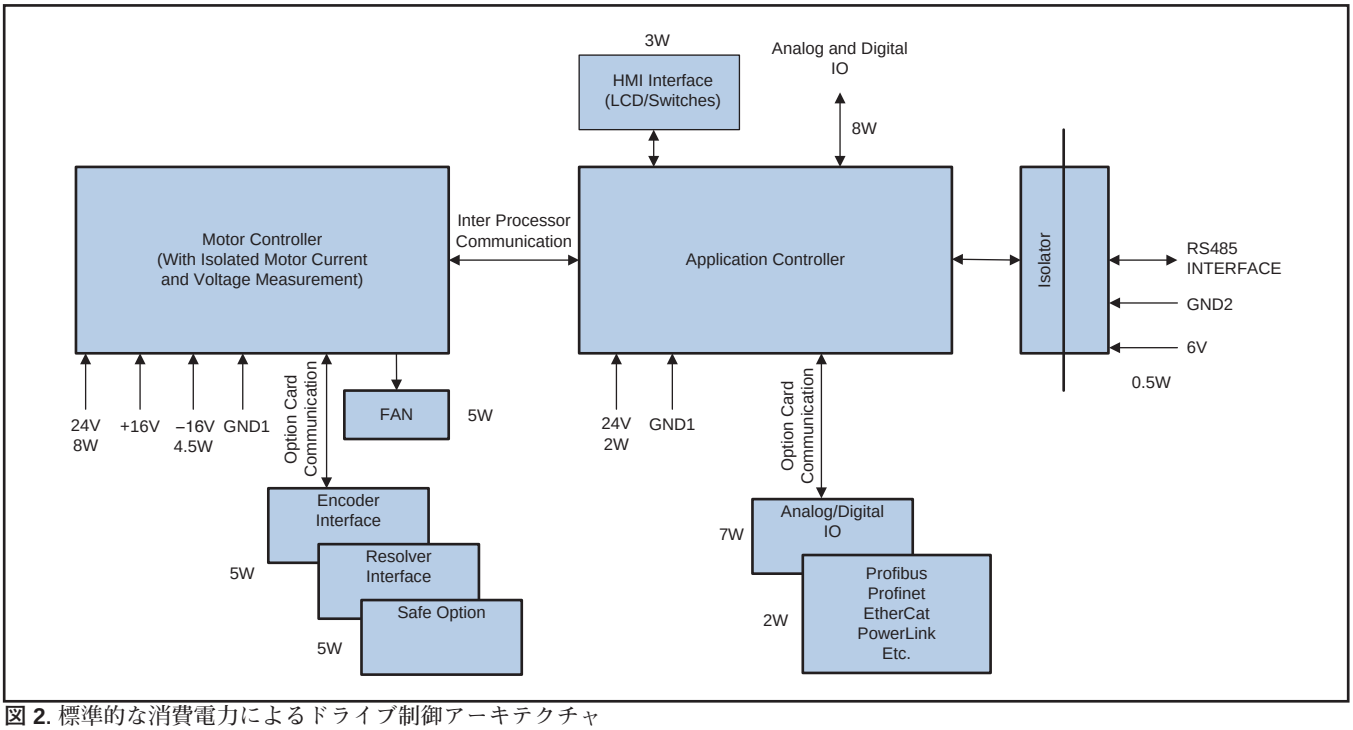


図 2. 標準的な消費電力によるドライブ制御アーキテクチャ

1.1 電源の要件

ドライブ・アプリケーションで使用される主電源の要件は次のとおりです。

- 400～1200VのDC入力
- 50Wの出力電力
- 40kHzを超えるスイッチング周波数
- 擬似共振モードのコントローラ
- 80%の期待効率
- 200mV未満の2次側リップル電圧
- 5%未満のロード/ライン・レギュレーション
- 入力UV/OVシャットダウン
- 電力制限付きの出力過負荷シャットダウン
- AC商用電源またはDCリンクから電源供給可能
- 絶縁された間接的な手法によるDCリンク電圧（入力）の測定
- DCリンク測定による単相状況の検出
- EMCフィルタおよびサージ保護が必要
- 65°Cの最大周囲温度
- IEC 61800-5-2に準拠したクリアランスおよび沿面距離

2 デザインの特長

この電源デザインは、高コストの高電圧MOSFETを低コストの低電圧MOSFETで置き換え、フィードバック部品を省略することを目的としています。また、400Vおよび690VのAC入力で動作するドライブ向けに、幅広い入力範囲にわたって動作するよう設計されています。電源には以下の保護機能が搭載されています。

- 出力過電圧保護
- 入力低電圧保護
- 内部過熱保護
- 1次側過電流保護

2.1 トポロジの選択

フライバック・トポロジは、ほとんどの可変速ドライブで最も幅広く使用されているスイッチ・モード電源（SMPS）トポロジです。電力定格は150W未満であり、SMPSトポロジには1個の磁気部品しか必要としません。そのため、絶縁、昇圧または降圧変換の目的に利用でき、エネルギー蓄積素子としても機能します。このトポロジを使用することによる魅力的な利点の1つは、出力インダクタが不要であることです。他の利点としては、複数の出力電圧を生成しやすいこと、部品点数が非常に少ないこと、コストが低いことなどが挙げられます。

1個のスイッチング素子を使用したフライバック・コンバータでは、高い入力電圧および回生動作で生成される電圧に加えてトランスのフライバック電圧をサポートするために、高価な1500Vの（または690V AC定格ドライブではさらに高価な）MOSFETを使用する必要があります。

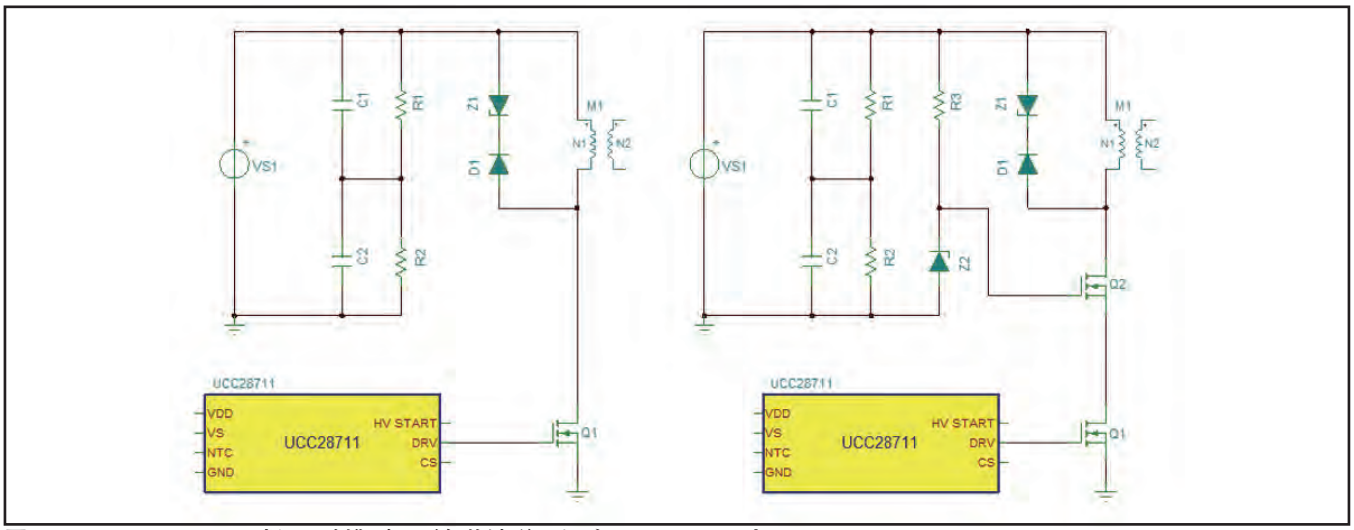


図 3. BLDCモーターの二相オン制御時の電気的波形およびトルク・リップル

カスコード・フライバック・コンバータ（図3を参照）の場合は、ゲート電荷Qgの低いMOSFET Q1がMOSFET Q2と直列に接続されています。この場合、Q1はPWMコントローラから直接駆動されます。カスコード構成では、電圧ストレスを2個のデバイス間で分散できるため、全体の電圧定格が個々のMOSFET電圧の和に等しくなります。低コストの900V MOSFETとともにカスコード手法を使用することで、全体の電圧定格が1800Vとなり、目的の350～720VACという幅広い入力電圧範囲にわたる電源動作が可能になります。この単純な回路にはわずかな制御上の変更が必要であり、これは入力電源から供給される元のTVSによって実現されます。

2.2 カスコード動作

2.2.1 オン・シーケンス

MOSFET Q1のゲート・ソース間電圧（Vgs1）がゲート・スレッショルド電圧Vth1を上回ると、Q1は完全にエンハンスされ、オンになります。Q1がオンになると、Q2のソースがQ1を通してグランドに接続されます。それにより、Q2のゲート・ソース間にツェナー電圧が印加され、Q2がオンになります。次に、カスコード・コンバータが導通状態となった後、フライバック・トランスの1次巻線および2個のスイッチ（Q1およびQ2）に電流が流れ始めます。両方のMOSFETでの電圧降下は、それらのオン状態電圧降下に等しくなります。

2.2.2 オフ・シーケンス

ゲート・ソース間電圧Vgs1がゲート・スレッショルド電圧Vth1を下回ると、MOSFET Q1はオフになります。電流は、Q1のドレインからソース容量への経路を流れます。そして、Q1のドレイン・ソース間電圧Vds1が増加し始めます。このとき、HV MOSFET Q2のソース端子電位が上昇を開始します。Q2のソース端子電位が上昇するにつれて、MOSFETのゲート・ソース間電圧Vgs2は低下します。Q2がゲート・スレッショルド電圧Vth2に達すると、Q2はオフになります。

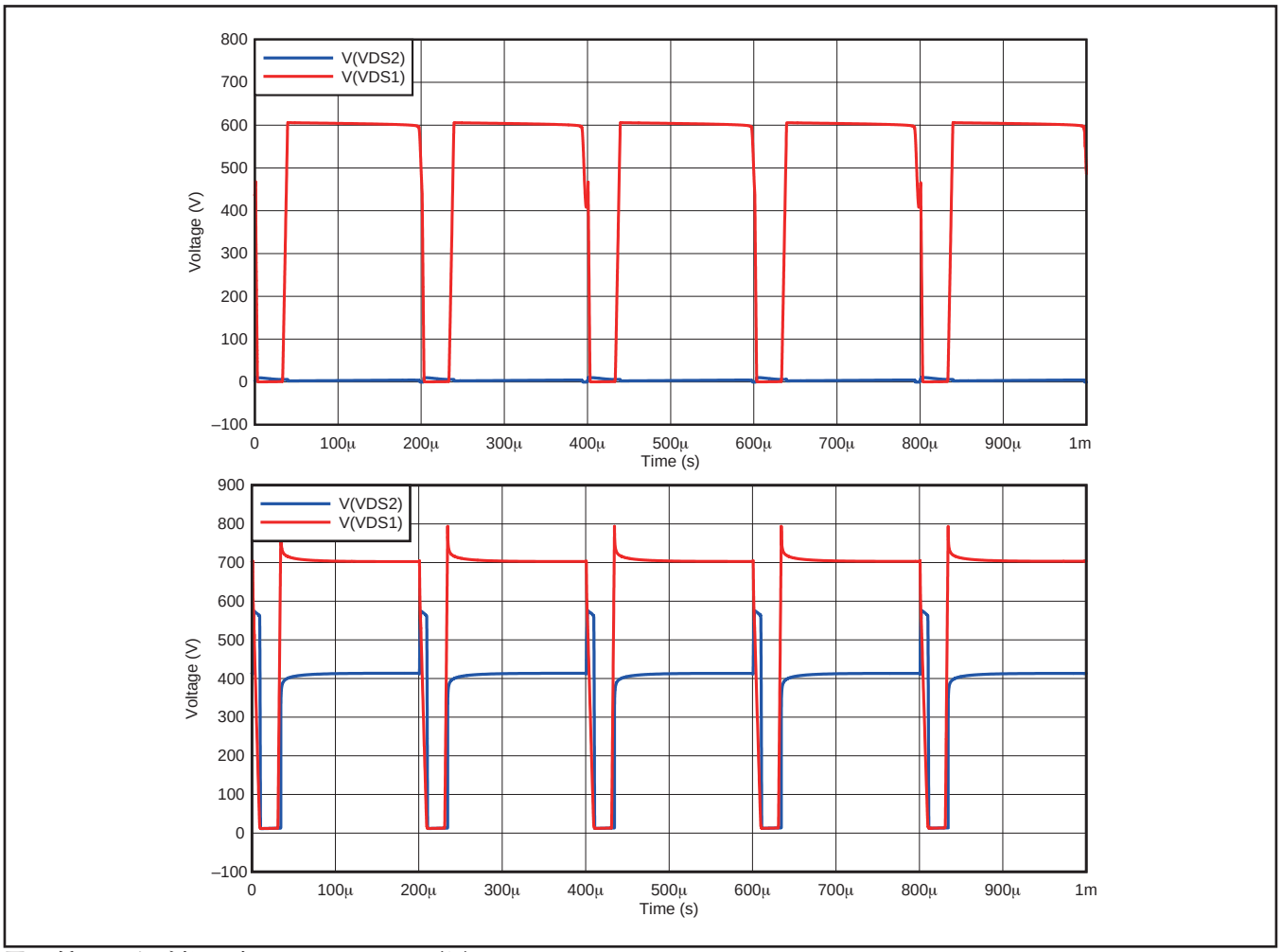


図 4. 低V_{IN}および高V_{IN}時のMOSFETのV_{DS}電圧

2.3 設計要件

電源要件をサブシステム・レベルへと変換するために、PWMコントローラ、MOSFET、およびトランスの要件を2.3.1～2.3.3節に示します。

2.3.1 PWMコントローラ

正確な電圧および定電流レギュレーションによる1次側フィードバック
1次側フィードバックによりフォトカップラ・フィードバック回路が不要
バレー・スイッチングを使用した不連続導通モードによりスイッチング損失を最小化

保護機能

- 出力および入力過電圧保護
- 入力低電圧保護
- 内部過熱保護
- 1次側過電流保護
- フィードバック信号喪失保護

2.3.2 パワーMOSFET

- 各MOSFETが1000V以上のV_{DS}定格によって1200V DC入力をサポート
- 1.5A (最小)のドレイン電流をサポート

2.3.3 トランス仕様 (IEC61800-5-1に準拠)

- 4つの絶縁出力:
  - V_{out1} = 24V、45W
  - V_{out2} = ±16V、4.5W
  - V_{out3} = 6V、0.5W
  - V_{aux} = 16V、15W(Vout1が適切にディレーティングされた場合のみ)
- スイッチング周波数 = 50kHz
- 1次側-2次側間の絶縁 = 7.4kV(1.2、50µsのインパルス電圧に対して)
- タイプ・テスト電圧:
  - 1次側-2次側間 = 3.6kV_{RMS}
  - 2次側1-2次側2間 = 1.8kV_{RMS}
  - 2次側1-2次側3間 = 1.8kV_{RMS}
  - 2次側2-2次側3間 = 1.8kV_{RMS}
- スペーシング:
  - 1次側-2次側間クリアランス = 8mm
  - 2次側1-2次側2間クリアランス = 5.5mm
  - 2次側2-2次側3間クリアランス = 5.5mm
  - 2次側3-2次側4間クリアランス = 5.5mm
  - 沿面距離 = 9.2mm
- 1次側および2次側の機能絶縁 = 2kV DC
- 2次側間のDC絶縁 = 2kV DC

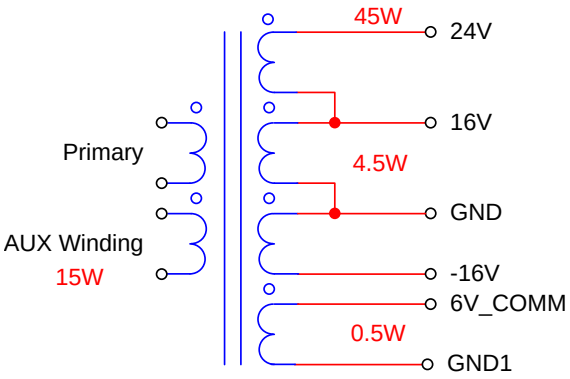


Figure 5. Transformer Configuration

3 Block Diagram

The simplified implementation diagram is shown in Figure 6. The transformer has three secondary windings (two isolated and one nonisolated). The auxiliary winding can be loaded up to 15 W, provided that the output from the main secondary is reduced from 45 W to 30 W. The power train consists of two MOSFETs in cascode connection. In primary-side control, the output voltage is sensed on the auxiliary winding during the transfer of transformer energy to the secondary.

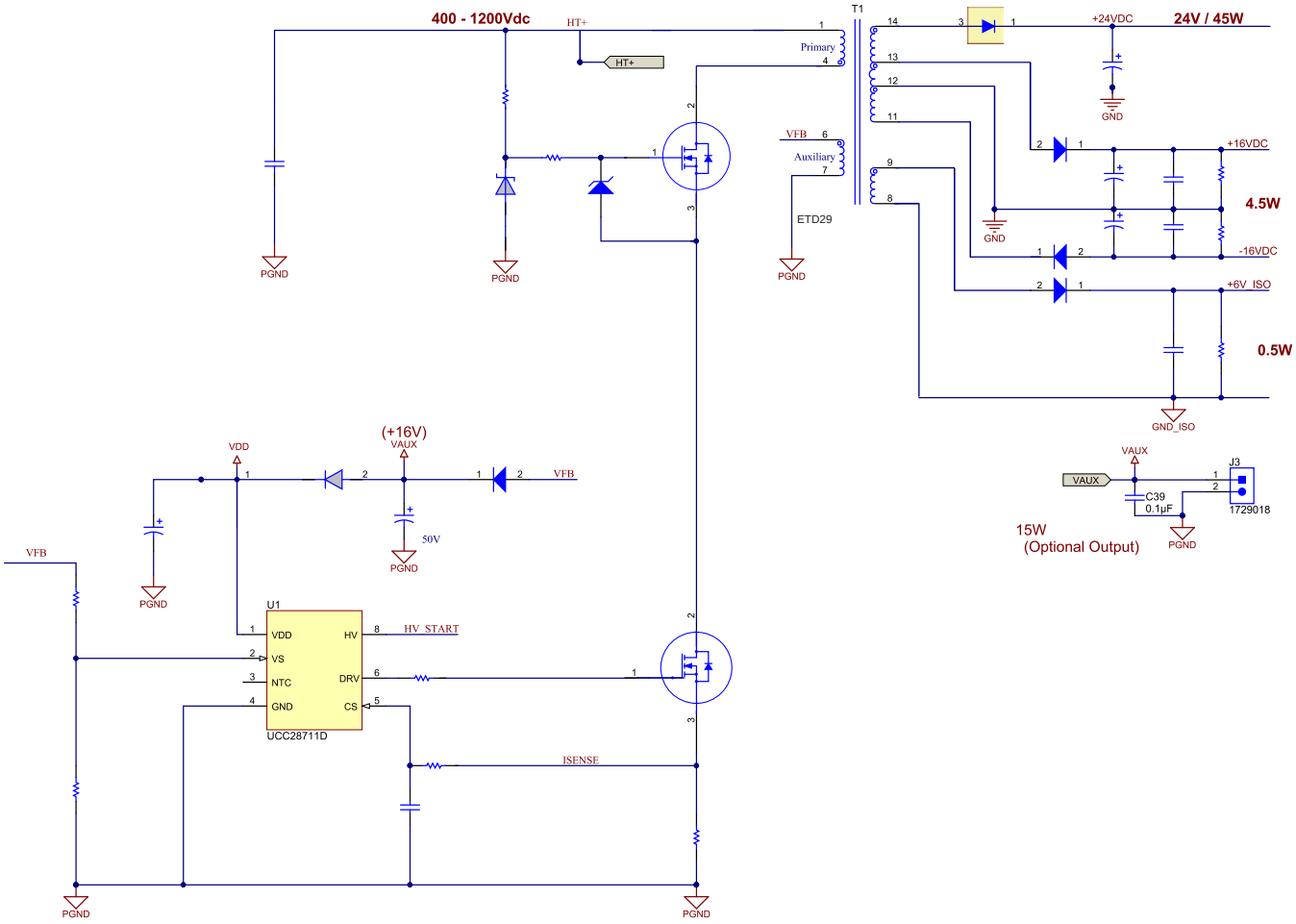


Figure 6. Simplified Diagram of the Solution

To achieve an accurate representation of the secondary output voltage on the auxiliary winding, the discriminator inside the IC reliably blocks the leakage inductance reset and ringing. The discriminator continuously samples the auxiliary voltage during the down slope after the ringing is diminished and also captures the error signal when the secondary winding reaches zero current. The internal reference on VS is 4.05 V. Temperature compensation on the VS reference voltage of –0.8 mV/°C offsets the change in the output rectifier forward voltage with temperature. The feedback resistor divider is selected as outlined in the VS pin description (see Section 5.2.7).

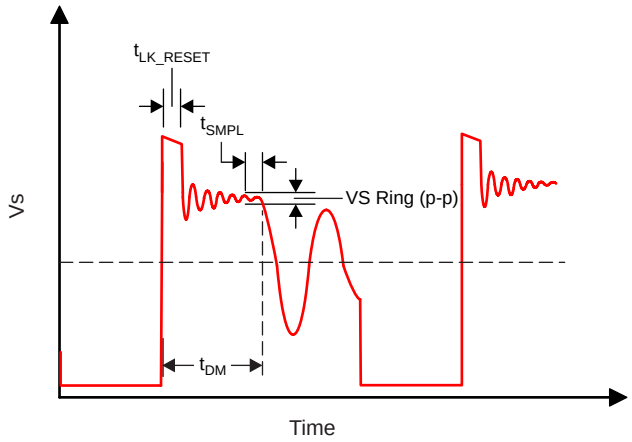


Figure 7. Aux Waveform — Sampling

3.1 Primary-Side Current Regulation

When the average output current reaches the regulation reference in the current control block, the controller operates in frequency modulation mode to control the output current at any output voltage at or below the voltage regulation target — as long as the auxiliary winding can keep VDD above the UVLO turn-off threshold.

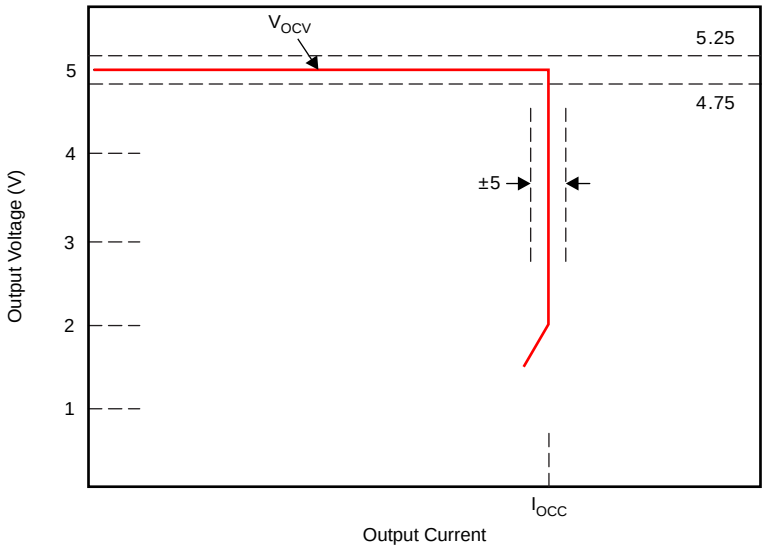


Figure 8. Power Limit

4 Highlighted Products

This reference design features the following devices, which were selected based on their specifications.

- **UCC28711**
  - Constant-Voltage, Constant-Current PWM Controller with Primary-Side Regulation
- **LMS33460**
  - 3-V Undervoltage Detector

For more information on each of these devices, see the respective product folders at www.TI.com or click on the links for the product folders on the first page of this reference design.

5 Component Selection and Circuit Design

5.1 Component Selection

The UCC28711 and LMS33460 components are selected based on their specifications.

5.1.1 UCC28711

The UCC28700 device is a flyback power-supply controller, which provides accurate voltage and constant current regulation with primary-side feedback, thus eliminating the need for opto-coupler feedback circuits. The controller operates in discontinuous conduction mode with valley switching to minimize switching losses. The modulation scheme is a combination of frequency and primary peak-current modulation to provide high conversion efficiency across the load range. The controller has a maximum switching frequency of 130 kHz and allows for a shut-down operation using the NTC pin.

5.1.2 LMS33460

The LMS33460 device is an undervoltage detector with a 3.0-V threshold and extremely low power consumption. The LMS33460 device is specifically designed to accurately monitor power supplies. This IC generates an active output whenever the input voltage drops below 3.0 Volts. This device uses a precision on-chip voltage reference and a comparator to measure the input voltage. Built-in hysteresis helps prevent erratic operation in the presence of noise.

5.2 Circuit Design

The ac input is full-wave rectified by diodes D1 through D12. Resistors R1 through R3 provide in-rush current limiting and protection against catastrophic circuit failure. Capacitors C6 through C8 are used to filter the rectified ac supply. Three capacitors of 47 µF, 450 V are connected in a series to support more than 1200 V, although 450 V is the maximum value available on the market. To avoid an unbalanced voltage spread between capacitors, resistances are connected in parallel with each capacitor.

5.2.1 Input Diode Bridge

Equation 1 and Equation 2 determine the selected input bridge.

$$P_{inmax} = \frac{P_{out}}{\eta} = \frac{50}{0.8} = 62.5\,W \quad (1)$$

$$I_{inrms} = \frac{P_{inmax}}{1.732 \times V_{ac\,min} \times \cos\varnothing} = \frac{62.5}{1.732 \times 330 \times 0.6} = 0.182\,A \quad (2)$$

where

- cosø is the power factor, which is assumed to be 0.6

Equation 3 determines the minimum voltage rating of the rectifier.

$$V_{dcMIN} = (V_{acMAX} \times 1.414) + (0.15 \times V_{acMAX} \times 1.4141) = (480 \times 1.414) + (0.15 \times 480 \times 1.414) = 780\ V \quad (3)$$

Considering the raise in dc bus voltage due to regenerative action, two diodes of 1000 V with 1-A rating are used for the 3-phase bridge rectifier.

5.2.2 Selection of Input Capacitors (C_{IN})

The dc input bulk capacitor C1 is used to provide a smooth dc voltage by filtering low frequency ac ripple voltage. For calculating the input filter capacitor, a ripple voltage of 10% (40 V) is assumed.

Equation 4 determines the worst-case discharge time.

$$t_d = \frac{1}{6 \times 50} = 3.33\,\text{ms} \tag{4}$$

$$C_{IN} \geq \frac{2 \times \frac{P_{out}}{\eta} \times t_d}{(V_{min}^2 - 0.9 \times V_{min}^2)} = \frac{2 \times \frac{50}{0.8}(3.33\text{m})}{(400^2 - 0.9 \times 400^2)} = 13.7\,\mu\text{F} \tag{5}$$

Equation 6 shows the calculation for RMS current. (See Section 5.2.11 for D_{MAX} and I_{pk} details)

$$I_{rms} = I_{pk} \times \sqrt{\frac{D_{max}}{3}} = 1 \times \sqrt{\frac{0.335}{3}} = 334\ \text{mA} \tag{6}$$

Three capacitors of 47 µF / 450 V (EEUED2W470) with a 1-A ripple current rating are connected in series to get an equivalent value of approximately 15 µF.

5.2.3 Input Filter

Equation 7 shows the required corner frequency of the filter.

$$f_c = f_{sw} \times 10^{\frac{Att}{40}}$$

where

- f_c is the desired corner frequency of the filter
- f_{sw} is the operating frequency of the power supply (50 kHz) (7)

With reasonable assumption of having 60 dB of attenuation at the switching frequency of the power supply, Equation 8 determines the cut off frequency of the filter

$$f_c = 50\text{k} \times 10^{\frac{-60}{40}} = 1.58\ \text{kHz}$$

(approximated to 1 kHz) (8)

Equation 8 leads to an inductance of 2 mH, which is split in two with 1 mH being placed on both the lines of the dc bus.

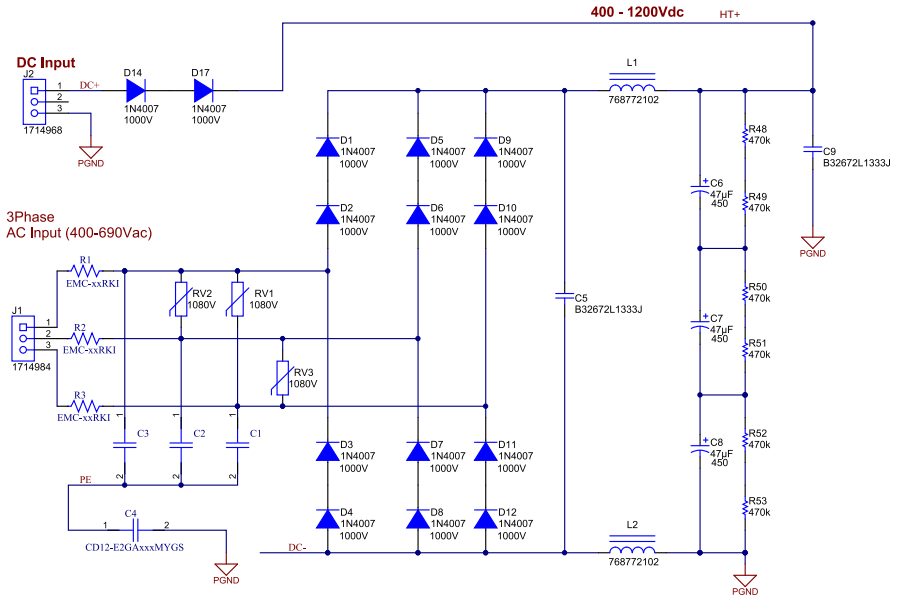


Figure 9. Input Section

5.2.4 Surge Protection

Considering 690 V ac input with 10% variation, MOV of 750 V ac with peak-current rating of 6500 A specified for 8/20 µsec waveform has been used to suppress surge at the input. For 400-V rated drives, the voltage rating of the MOV needs to be lowered.

5.2.5 VDD Capacitor Selection (C_{DD})

The capacitance on VDD supplies operating current to the device until the output of the converter reaches the target minimum operating voltage in constant-current regulation.

The capacitance on VDD needs to supply the device operating current until the output of the converter reaches the target minimum operating voltage in constant-current regulation. Now the auxiliary winding can sustain the voltage to the UCC28711 device. The total output current available to the load and available to charge the output capacitors is the constant-current regulation target. Equation 9 assumes the output current of the flyback is available to charge the output capacitance until the minimum output voltage is achieved. There is an estimated 1 mA of gate-drive current shown in Equation 10 and 1 V of margin is added to VDD.

$$C_{DD} = \frac{(I_{RUN} + 1\,mA)\left(\frac{C_{OUT1} \times V_{OCC1}}{I_{OCC1}} + \frac{C_{OUT1} \times V_{OCC1}}{I_{OCC1}} + \frac{C_{OUT1} \times V_{OCC1}}{I_{OCC1}} + \frac{C_{OUT1} \times V_{OCC1}}{I_{OCC1}}\right)}{(V_{DD(ON)} - V_{DD(OFF)}) - 1\,V} \tag{9}$$

$$C_{DD} = \frac{(2\,mA + 1\,mA)\left(\frac{760\,\mu \times 24}{1.875} + \frac{100\,\mu \times 16}{0.14} + \frac{100\,\mu \times 16}{0.14} + \frac{100\,\mu \times 16}{0.083}\right)}{(21 - 8) - 1\,V} = 9.95\,\mu F \approx 10\,\mu F \tag{10}$$

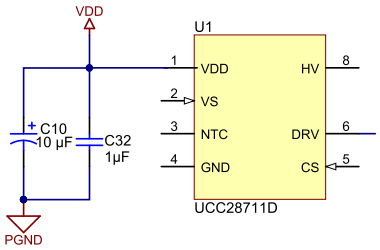


Figure 10. VDD Capacitor

After C_{DD} has been charged up to the device turn-on threshold ($V_{VDD(on)}$), the UCC28700 device will initiate three small gate drive pulses (DRV) and start sensing current and voltage (see Figure 11). If a fault is detected, such as an input under voltage or any other fault, the UCC28700 device will terminate the gate-drive pulses and discharge CDD to initiate an under-voltage lockout. This capacitor will be discharged with the run current of the UCC28700 (I_{RUN}) until the VDD turnoff threshold ($V_{VDD(off)}$) is reached. The CDD discharge time (t_{CDDD}) from the forced soft start is calculated in Equation 11 with the controller-run current (I_{RUN}) without out-gate driver switching and the VDD turnoff threshold ($V_{VDD(off)}$) of the controller. If no fault is detected, the UCC28700 device will continue driving QA and controlling the input and output currents. No soft start will be initiated.

I_{run} = 2.1 mA

$V_{VDD(off)}$ = 8 V

$$dt_{CDD} = C_{DD}\frac{V_{VDD(ON)} - V_{VDD(OFF)}}{\left(\frac{V_{INMAX}}{R_T} - I_{RUN}\right)} = 10\,\mu\frac{21 - 8}{\left(\frac{1100}{1.88M} - I_{RUN}\right)} = 60\ ms \tag{11}$$

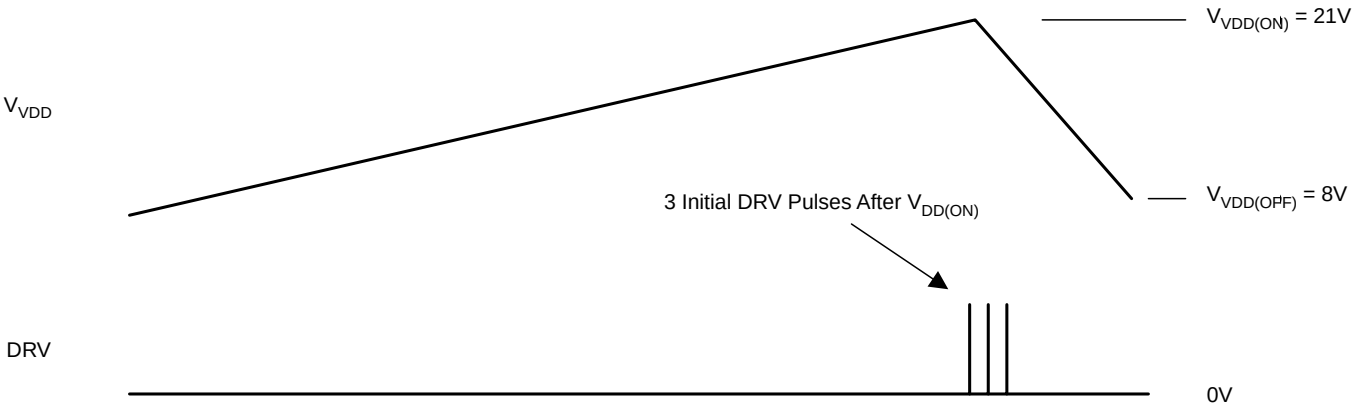


Figure 11. Power-ON Sequence

5.2.6 Current Sensing

For this design, a 0.75-Ω resistor is selected based on a nominal maximum current-sense signal of 0.75 V.

NOTE: The actual value shown in Equation 12 needs to be tuned based on the allowable power limit during fault conditions. In this design 0.91-Ω resistor is used to limit the power less than 65 W.

$$R_{CS} = \frac{0.75}{I_{PPK}} = 0.75\,\Omega \tag{12}$$

Equation 13 determines the nominal current sense resistor power dissipation.

$$P_{RCS} = I_{PRMS}^2 \times R_{CS} = 0.334^2 \times 0.91 = 0.1\,W \tag{13}$$

The UCC28711 device operates with cycle-by-cycle primary-peak current control. The normal operating range of the CS pin is 0.78 V to 0.195 V. There is additional protection if the CS pin reaches 1.5 V. This results in a UVLO reset and restart sequence.

The current-sense (CS) pin is connected through a series resistor (RLC) to the current-sense resistor (RCS). The current-sense threshold is 0.75 V for $I_{PP(max)}$ and 0.25 V for $I_{PP(min)}$. The series resistor RLC provides the function of feed-forward line compensation to eliminate change in IPP due to change in di/dt and the propagation delay of the internal comparator and MOSFET turnoff time. There is an internal leading-edge blanking time of 235 ns to eliminate sensitivity to the MOSFET turnon current spike. The value of RCS is determined by the target output current in constant-current (CC) regulation. The value of R_{LC} is determined by Equation 14.

NOTE: The value determined in Equation 14 may require adjustments based on the noise and ringing on the current sense which is dependent on routing of the signals. 1 kΩ resistor is used in the design.

$$R_{LC} = \frac{K_{LC} \times R_{S1} \times R_{CS} \times T_D \times N_{PA}}{L_P} = \frac{25 \times 91\,k \times 0.91 \times 300\,n \times 18}{2.5\,m} = 4.44\,k \tag{14}$$

where

- R_{LC} is the line compensation resistor
- R_{S1} is the VS pin high-side resistor value
- R_{CS} is the current-sense resistor value
- T_D is the current-sense delay including MOSFET turn-off delay. Add 50 ns to the MOSFET delay.
- N_{PA} is the transformer primary-to-auxiliary turns ratio
- L_P is the transformer primary inductance.
- K_{LC} is the current-scaling constant (equal to 25 A/A according to data sheet of UCC28711)

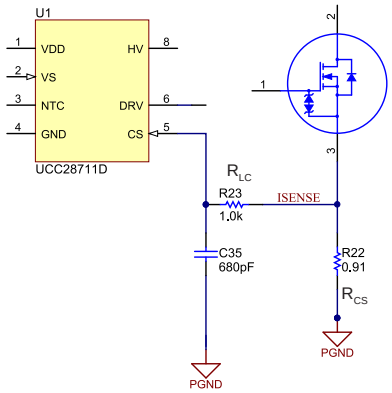


Figure 12. Current Sense

5.2.7 Primary-Side Regulation

In primary-side control, the output voltage is sensed on the auxiliary winding during the transfer of transformer energy to the secondary. To achieve an accurate representation of the secondary output voltage on the auxiliary winding, the discriminator (inside UCC28711) reliably blocks the leakage inductance reset and ringing, continuously samples the auxiliary voltage during the down slope after the ringing is diminished, and captures the error signal at the time the secondary winding reaches zero current. The internal reference on VS is 4.05 V; and VS is connected to a resistor divider from the auxiliary winding to the ground. The output-voltage feedback information is sampled at the end of the transformer secondary-current demagnetization time to provide an accurate representation of the output voltage. Timing information to achieve valley switching and to control the duty cycle of the secondary transformer current is determined by the waveform on the VS pin. It is not recommended to place a filter capacitor on this input, which would interfere with accurate sensing of this waveform.

The VS pin senses the bulk-capacitor voltage to provide for ac-input run and stop thresholds. The VS pin also compensates the current-sense threshold across the ac-input range. The VS pin information is sensed during the MOSFET on-time. For the ac-input run or stop function, the run threshold on VS is 225 µA and the stop threshold is 80 µA. A wide separation of run and stop thresholds allows clean start-up and shut-down of the power supply with the line voltage.

The VS pin also senses the bulk capacitor voltage to provide for ac-input run and stop thresholds, and to compensate the current-sense threshold across the ac-input range. This information is sensed during the MOSFET on-time. For the ac-input run/stop function, the run threshold on VS is 225 µA and the stop threshold is 80 µA. A wide separation of run and stop thresholds allows clean start up and shut down of the power supply with the line voltage.

The values for the auxiliary voltage divider upper-resistor RS1 and lower-resistor RS2 can be determined by Equation 15 and Equation 16.

$$R_{S1} = \frac{V_{IN(RUN)}}{N_{PA} \times I_{VSL(RUN)}} = \frac{375}{18 \times 225\,\mu} = \approx 92k \quad (15)$$

(Rounded off to 91 k)

where

- N_{PA} is the transformer primary-to-auxiliary turns ratio
- $V_{IN(run)}$ is the converter input start-up (run) voltage
- $I_{VSL(run)}$ is the run threshold for the current pulled out of the VS pin during the MOSFET on-time (equal to 220 µA max from UCC28711 data sheet)

$$R_{S2} = \frac{R_{S1} \times V_{VSR}}{N_{AS} \times (V_{OCV} + V_F) - V_{VSR}} = \frac{91\,k \times 4.05}{(0.66 \times 24.6) - 4.05} = 30.2\ k$$

(Rounded off to 30 k)

where

- V_{OCV} is the regulated output voltage of the converter
- V_F is the secondary rectifier forward voltage drop at near-zero current
- N_{AS} is the transformer auxiliary-to-secondary turns ratio
- R_{S1} is the VS divider high-side resistance
- V_{VSR} is the CV regulating level at the VS input (equal to 4.05-V typical from UCC28711 data sheet) (16)

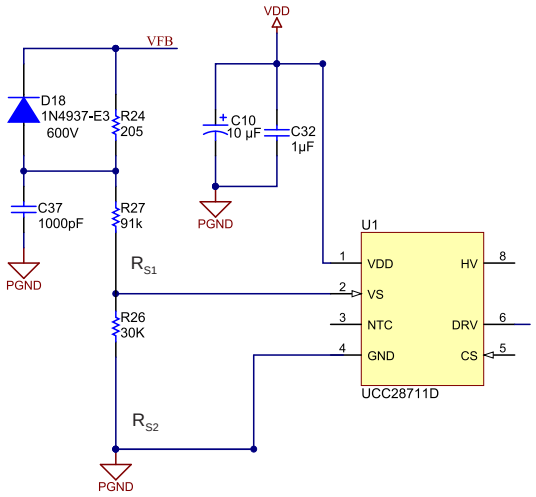


Figure 13. Primary Feedback

The output over-voltage function is determined by the voltage feedback on the VS pin. If the voltage sample on VS exceeds 115% of the nominal VOUT, the device stops switching and also stops the internal current consumption of IFAULT, which discharges the VDD capacitor to the UVLO turnoff threshold. After that, the device returns to the start state and a start-up sequence ensues.

Protection is included in the event of component failures on the VS pin. If complete loss of feedback information on the VS pin occurs, the controller stops switching and restarts.

5.2.8 MOSFET Gate-Drive

The DRV pin of UCC28711 device is connected to the MOSFET gate pin through a series resistor. The gate driver provides a gate-drive signal limited to 14 V. The turnon characteristic of the driver is a 25-mA current source, which limits the turnon dv/dt of the MOSFET drain. This reduces the leading-edge current spike, but still provides gate-drive current to overcome the Miller plateau. The gate-drive turnoff current is determined by the low-side driver $R_{DS(on)}$ and any external gate-drive resistance. In order to improve the efficiency and to reduce switching loss in the power device, an external BJT-based current buffer with a higher voltage rating (high Qg) may be used to drive the MOSFETs.

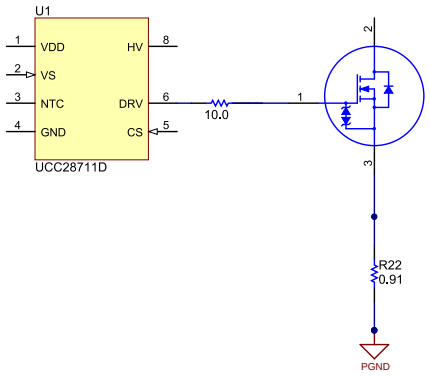


Figure 14. MOSFET Gate Drive

5.2.9 Overvoltage Detection

The LMS33460 device is a micropower, under-voltage sensing circuit with an open-drain output configuration, which requires a pull resistor. The LMS33460 features a voltage reference and a comparator with precise thresholds, and built-in hysteresis to prevent erratic-reset operation. This IC generates an active output whenever the input voltage drops below 3.0 V. The resistor divider shown in Figure 15 is derived with 1200 V dc as the over-voltage trip point. Zener diode D32 is used to clamp the input voltage at LMS33460 to less than 8 V (absolute max of the device) when the dc bus voltage is at its max of 1200 V dc.

The device has a minimum hysteresis voltage of 100 mV, which translates to approximately 11 V on the dc bus. Hysteresis can also be adjusted with R29.

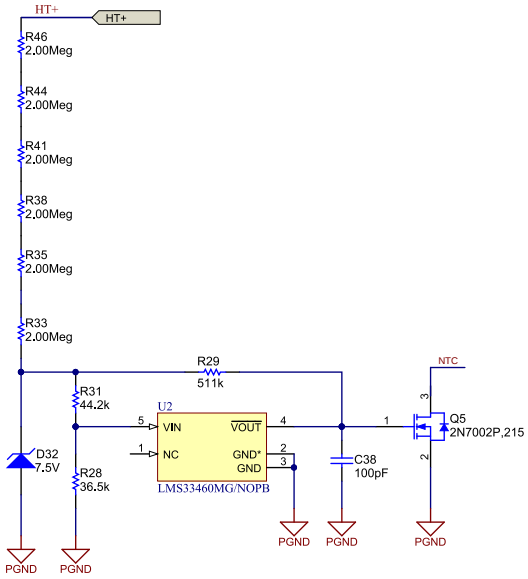


Figure 15. Undervoltage Protection

The UCC28711 device has an NTC input, which can be used to interface an external negative-temperature-coefficient resistor for remote temperature sensing to allow user-programmable external thermal shutdown. The shutdown threshold is 0.95 V with an internal 105-µA current source, which results in a 9.05-kΩ thermistor shutdown threshold.

Pulling the NTC pin to low shuts down the PWM action. The signal from LMS33460 is interfaced to the NTC pin to shut down the controller during over voltage.

5.2.10 HV Startup

The UCC28710 device has an internal 700-V start-up switch. Because the dc bus can be as high as 1200 V dc, an external Zener voltage regulator is used to limit the voltage at the HV pin to about 550 V dc. The typical startup current is approximately 300 µA, which provides fast charging of the VDD capacitor. The internal HV start-up device is active until VDD exceeds the turnon UVLO threshold of 21 V at which time the HV start-up device is turned off. In the off state, the leakage current is very low to minimize standby losses of the controller. When VDD falls below the 8.1-V UVLO turn-off threshold, the HV start-up device is turned on.

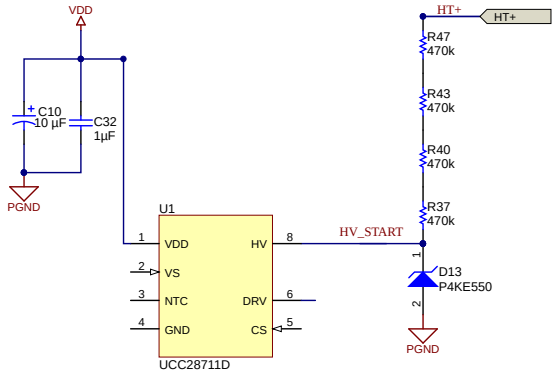


Figure 16. Start-Up Circuit

For drives with two capacitors connected in series in the dc link, the midpoint of the series can be connected to the HV pin of the UCC28711 device. The midpoint voltage will vary from 200 V to 600 V (for an input of 400 V dc to 1200 V dc), which would be within the limit of 700-V start-up switch of UCC28711.

5.2.11 Transformer Calculations

Equation 17 shows the calculation for the transformer turns ratio primary to secondary (a1) based on volt-second balance.

$$a1 = \frac{N_P}{N_S} = \sqrt{\frac{L_{PM}}{L_{SM}}} = \frac{D_{MAX} \times (Vin_{MIN} - V_{AON} - V_{RCS})}{D_{MAG} \times (V_{OUT} + V_{DG})} = \approx 12 \quad (17)$$

where

- L_{SM} is the secondary magnetizing inductance
- V_{AON} = 5 V, estimated voltage drop across FET during conduction
- V_{RCS} = 0.75 V, voltage drop across current sense resistor
- V_{DG} = 0.6 V, estimated forward voltage drop across output diode

Equation 18 shows the calculation for maximum duty cycle (D_{MAX}).

$$D_{MAX} = \frac{12 \times D_{MAG} \times (V_{OUT} + V_{DG})}{Vin_{MIN} - V_{AON} - V_{RCS}} = \frac{12 \times 0.425 \times 24.6}{375 - 5 - 0.75} = 0.335 \quad (18)$$

Equation 19 shows the calculation for the transformer primary-peak current (I_{PPK}) based on a minimum flyback input voltage.

$$I_{PPK} = \frac{2 \times P_{OUT}}{\eta \times Vin_{MIN} \times D_{MAX}} = \frac{2 \times 50\,W}{0.8 \times 375 \times 0.335} = 1\,A \quad (19)$$

Equation 20 shows the calculation for the selected primary magnetizing inductance (L_{PM}) based on minimum flyback input voltage, transformer, primary peak current, efficiency, and maximum switching frequency (f_{MAX}).

$$L_{PM} = \frac{\frac{2 \times P_{OUT}}{\eta}}{I_{PPK}^2 \times F_{MAX}} = \frac{\frac{2 \times 50\,W}{0.8}}{1^2 \times 50\,kHz} = 2.5\,mH \quad (20)$$

Equation 21 shows the calculation for the transformer auxiliary to secondary turn ratio (a2).

$$a2 = \frac{N_A}{N_S} = \frac{V_{DDMIN} + V_{DE}}{V_{OUT} + V_{DG}} = \frac{16 + 0.3}{24.6} = 0.66$$

where

- V_{DDMIN} = 16 V
- V_{DE} = 0.3 V, estimated auxiliary diode forward voltage drop (21)

Equation 22 shows the calculation for the transformer primary RMS current (I_{PRMS}).

$$I_{PRMS} = I_{PPK} \sqrt{\frac{D_{MAX}}{3}} = 1 \times \sqrt{\frac{0.335}{3}} = 0.334\,A \quad (22)$$

Equation 23 through Equation 26 show the calculations for the transformer secondary peak current RMS current (I_{SPK}).

$$I_{S1PK}\,(24\,V\,Output) = \frac{P_{OUT} \times 2}{V_{OUT} \times D_{MAG}} = \frac{90}{24.6 \times 0.425} = 8.6\,A$$

($3.23\ A_{rms}$) (23)

$$I_{S2PK}\,(\pm 16\,V\,Output) = \frac{P_{OUT} \times 2}{V_{OUT} \times D_{MAG}} = \frac{9}{33.2 \times 0.425} = 0.638\,A$$

($0.24\ A_{rms}$) (24)

$$I_{S3PK}\,(\pm 6\,V\,Output) = \frac{P_{OUT} \times 2}{V_{OUT} \times D_{MAG}} = \frac{1}{6.6 \times 0.425} = 0.357\,A$$

($0.134\ A_{rms}$) (25)

$$I_{AUX\_PK}\,(16\,V\,Output) = \frac{P_{OUT} \times 2}{V_{OUT} \times D_{MAG}} = \frac{30}{16.6 \times 0.425} = 4.25\,A$$

($1.6\ A_{rms}$) (26)

5.2.12 Output Diodes

5.2.12.1 +24 V Output Diode (D_{G1})

Equation 27 shows the calculation for the diode reverse voltage (V_{RDG}).

$$V_{RDG1} = V_{OUT1} + \frac{V_{INMAX}}{a1} = 24 + \frac{1200}{12} = 124\,V \quad (27)$$

Equation 28 shows the calculation for the peak output diode (I_{DGPK}).

$$I_{DG1PK} = I_{S1PK} = 8.6\,A \quad (28)$$

For this design, Schottky diode of 20 A, 200-V rating with a forward voltage drop (V_{FDG}) of 0.88 V is used.

V_{FDG} = 0.88 V

Equation 29 calculates the estimated diode power loss (P_{DG}).

$$P_{DG1} = \frac{P_{OUT1} \times V_{FDG}}{V_{OUT}} = \frac{45 \times 0.88}{24} = 1.65\,W \quad (29)$$

5.2.12.2 +16 V Auxiliary Output Diode (D_{G2})

Equation 30 shows the calculation for the diode reverse voltage (V_{RDG}).

$$V_{RDG2} = V_{AUX\_OUT} + \frac{V_{INMAX}}{a1} = 16 + \frac{1200}{12} = 116\,V \tag{30}$$

Equation 31 shows the calculation for the peak output diode (I_{DG2PK}).

$$I_{DG2PK} = I_{AUX\_PK} = 4.25\ A\ (1.6\ A_{rms}) \tag{31}$$

For this design a 3 A, 200-V super-fast rectifier (MURS320-13-F) with a forward voltage drop (V_{FDG}) of 875 mV at 3 A was selected.

Equation 32 determines the estimated diode power loss (P_{DG2}).

$$P_{DG2} = \frac{P_{AUX\_OUT} \times V_{FDG2}}{V_{AUX\_OUT}} = \frac{15 \times 0.875}{16} = 0.82\,W \tag{32}$$

The same diode has been used for ±16 V output and isolated +6 V output.

5.2.13 Output Capacitors

Equation 33 shows the calculation for selecting the output ESR based on 90% of the allowable output ripple voltage.

$$ESR_{COUT\_24V} = \frac{V_{ripple} \times 0.9}{I_{SPK}} = \frac{250\,m \times 0.9}{8.6\,A} = \approx 26\,m\Omega \tag{33}$$

Equation 34 through Equation 37 show the calculations for selecting the output capacitors, which was selected based on the required ripple voltage requirements.

$$C_{OUT\_24V} \geq \frac{20\,\mu \times \frac{P_{OUT}}{V_{OUT} \times 2}}{V_{ripple}} = \frac{20\,\mu \times \frac{45}{24 \times 2}}{0.025} = \approx 750\,\mu F \tag{34}$$

$$C_{OUT\_16V} \geq \frac{20\,\mu \times \frac{4.5}{16 \times 2}}{0.025} = \approx 120\,\mu F \tag{35}$$

$$C_{OUT\_6V} \geq \frac{20\,\mu \times \frac{0.5}{6 \times 2}}{0.01} = \approx 120\,\mu F \tag{36}$$

$$C_{OUT\_AUX} \geq \frac{20\,\mu \times \frac{15}{16 \times 2}}{0.1} = \approx 120\,\mu F \tag{37}$$

Equation 38 shows the calculation for estimating the total output capacitor RMS current (I_{COUT_RMS}).

$$I_{COUT\_RMS} = \sqrt{\left(\frac{I_{SPK} \times \sqrt{D_{MAG}}}{\sqrt{3}}\right)^2 - \left(\frac{P_{OUT}}{\sqrt{3}}\right)^2} \tag{38}$$

$$I_{COUT\_RMS\_24V} = \sqrt{\left(\frac{8.6 \times \sqrt{0.425}}{\sqrt{3}}\right)^2 - \left(\frac{45}{24}\right)^2} = 2.6\,A \tag{39}$$

Two 330 µF, 35-V aluminum-electrolytic capacitors with ripple-current ratings of 1.43 A are connected in parallel at the output diode to support the ripple current.

$$I_{COUT\_RMS\_16V} = \sqrt{\left(\frac{0.638 \times \sqrt{0.425}}{\sqrt{3}}\right)^2 - \left(\frac{4.5}{16}\right)^2} = 640\,mA \tag{40}$$

A 120 µF, 50-V capacitor with a ripple-current rating of 1.6 A is connected at both +16 V and –16 V outputs.

$$I_{COUT\_RMS\_6V} = \sqrt{\left(\frac{0.357 \times \sqrt{0.425}}{\sqrt{3}}\right)^2 - \left(\frac{0.5}{6}\right)^2} = 0.1A \quad (41)$$

$$I_{COUT\_RMS\_AUX} = \sqrt{\left(\frac{4.25 \times \sqrt{0.425}}{\sqrt{3}}\right)^2 - \left(\frac{15}{16}\right)^2} = 1.3A \quad (42)$$

A 120 µF, 50-V capacitor with a ripple-current rating of 1.6 A is used in this design.

5.2.14 MOSFET Selection

To meet the voltage and current requirements, 950 V, 2-A rated MOSFET (STF2N95K5) with the following characteristics is chosen.

R_{DSON} = 4.2 Ω

C_{OSS} = 9 pF

I_{DRIVE} = 0.025 A, maximum FET gate drive turn ON current (limited by UCC28711)

Maximum gate-sink current is internally limited and is approximately 0.2 A

Q_g = 10 nC, gate charge just above the Miller plateau

Equation 43 determines the estimated VDS fall time.

$$t_f = \frac{Q_g}{I_{drive}} = \frac{10nC}{0.2A} = 50ns \quad (43)$$

5.2.14.1 FET Average Switching Loss (P_{SW})

$$P_{SW} = \frac{1}{2} V_{PK} \times I_{PK} \times T_F \times F_{SW} = \frac{1}{2} \times 800 \times 1 \times 50n \times 50kHz = 1W \quad (44)$$

5.2.14.2 Power Loss by Driving the FET Gate (P_g):

$P_g = 14\ V \times Q_g \times f_{max} = 14\ V \times 10\ nC \times 50\ kHz = 7\ mW$ (45)

Qg1, gate charge at 10-V drive clamp

V_g = 14 V

5.2.14.3 FET C_{OSS} Power Dissipation (P_{COSS})

Equation 46 and Equation 47 determine the average FET drain to source capacitance.

$$2 \times C_{OSS} \times \sqrt{\frac{V_{DS\_TEST}}{V_{DS}}} = 2 \times 9pF \times \sqrt{\frac{100}{800}} = 6.4pF \quad (46)$$

$$P_{COSS} = \frac{C_{OSS}}{2} \times V_{PK}^2 \times F_{MAX} = \frac{6.4p}{2} \times 800^2 \times 50kHz = 0.1W \quad (47)$$

5.2.14.4 Power Loss from R_{dson} (P_{RDSON})

$$P_{RDSON} = I_{PRMS}^2 \times R_{DSON} = 0.334^2 \times 4.2 = 0.47\,W \quad (48)$$

Total power loss per MOSFET = 1 + 0.1 + 0.47 = 1.57 W (49)

Thermal resistance of MOSFET, Junction to Case, Max = 2.78°C/W (50)

Thermal resistance of heat sink, Max = 15°C/W (51)

MOSFET temperature rise = 17.78 × 1.57 = 28°C/W (52)

With ambient temperature varying from –20°C/W to 65°C/W, the FET temperature should be in the range of 8°C to 93°C (less than 150°C as specified in MOSFET STF2N95K5 data sheet).

MOSFET with a voltage rating of ≥ 1000 V can be used if higher de-rating is required to enhance reliability.

5.2.15 Input-Voltage Sensing

ac input voltage and dc link voltage are measured in the drives for various reasons.

1. Detection of single phase failure
2. dc link undervoltage and overvoltage condition
3. For controlling the inverter output voltage

When the drive application does not mandate high-accuracy measurements, the flyback converter can be used to measure the ac input as well as the dc link voltage. When the primary switch is ON, the induced voltage at the secondary (see D24 in Figure 17) will be the dc link voltage times the turn ratio, which will also be proportional to the ac mains input voltage. This voltage is rectified and filtered with RC network. Voltage scaling can be performed based on the ADC input-voltage range.

At 1200 V dc input with a turns ratio of 18, the forward-induced voltage is determined by Equation 53 and Equation 54.

$$V_{dc_{MEAS}}(MAX) = \frac{1200}{18} = 66.67\,V \quad (53)$$

$$V_{dc_{MEAS}}(MIN) = \frac{400}{18} = 22.22\,V \quad (54)$$

The voltage determined in Equation 53 and Equation 54 is stepped down through a resistive divider $\frac{1k}{11k}$ to scale it to 6.06 V and 2.02 V. This step-down ratio can be adjusted based on the application requirements.

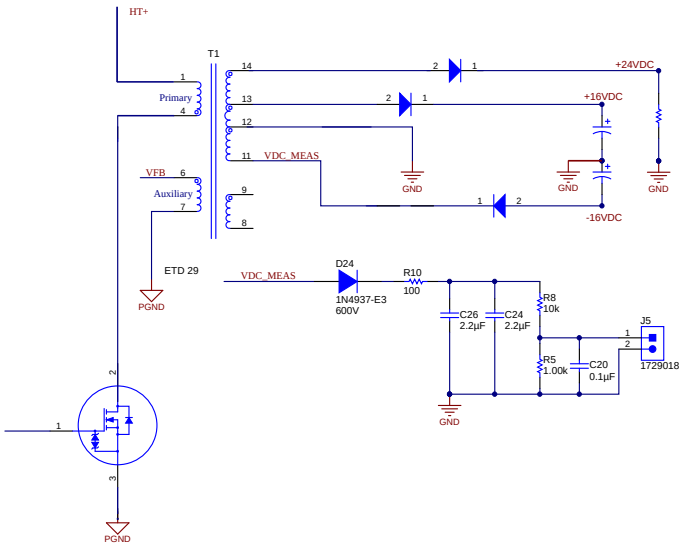


Figure 17. DC Link Voltage Measurement

5.2.16 Transformer Construction

Table 1. Magnetic Details

Core Type	Core Material	Bobbin
ETD29	CF138/N87	14 Pin (Vertical)

Table 2. Winding Details(1)

Winding	No. of Turns	Start Pin	End Pin	Inductance
W1	142	4	1	2.5 mH ± 10%
W2	8	6	7	–
W3 Tapped	4	14	13	–
	8	13	12	–
W4	8	12	11	–
W5	3	9	4	–

(1) Use of Litz wire would help in reducing losses in the transformer.

Electrical Requirements:

- Leakage inductance between pins 1 and 4 with all other pins shorted to 100 µH max
- Use triple insulated wire for W3, W4, W5

Winding Procedure:

- Wind 48 turns of primary (W1) in one layer, starting at pin 4 and finishing at pin 3
- Basic insulation
- Wind bias (W2) uniformly spread in one layer, starting at pin 6 and ending at pin 7
- Reinforced Insulation
- Wind W3 in one layer; start at pin 14 and wind 4 turns ending at pin 13; continue at pin 13 and wind 8 more turns to end at pin 12
- Basic insulation
- Wind W4 uniformly spread in one layer, starting at pin 12 and ending at pin 11
- Reinforced insulation
- Wind remaining 94 turns of primary (W1) in two layers, starting at pin 3 and finishing at pin 1
- Reinforced insulation
- Wind W5 uniformly spread in one layer, starting at pin 9 and ending at pin 8
- Reinforced insulation
- Gap core suitably to get required primary inductance
- Bond the core to avoid audible noise
- Vacuum impregnate with varnish
- Cut off pin 3 without damaging the termination on it

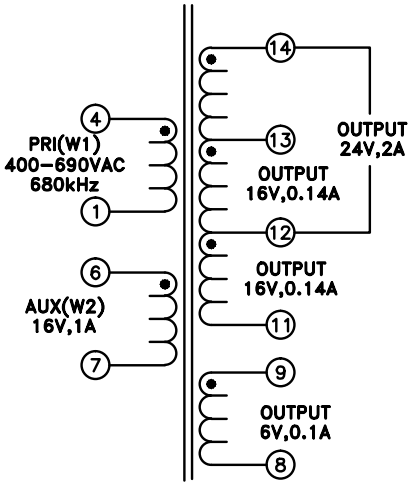


Figure 18. Transformer Pinout

6 Test Data

6.1 Functional Test Results

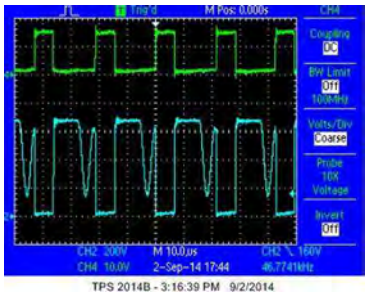


Figure 19. Lower FET Voltage at 400-V Input, 50-W Output (CH4: V_{gs} and CH2: V_{ds})

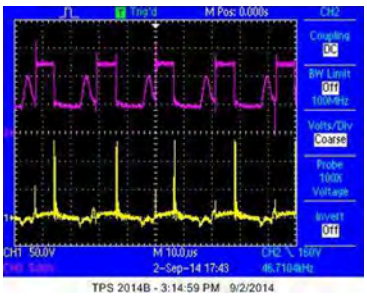


Figure 20. Upper FET Voltage at 400-V Input, 50-W Output (CH3: V_{gs} and CH1: V_{ds})

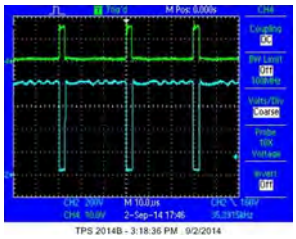


Figure 21. Lower FET Voltage at 1200-V Input, 50-W Output (CH4: V_{gs} and CH2: V_{ds})

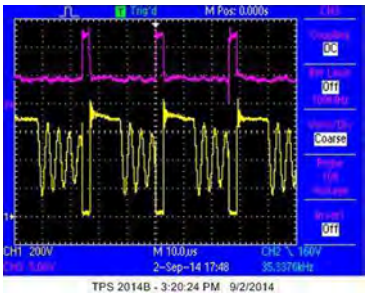


Figure 22. Upper FET Voltage at 1200-V Input, 50-W Output (CH3: V_{gs} and CH1: V_{ds})

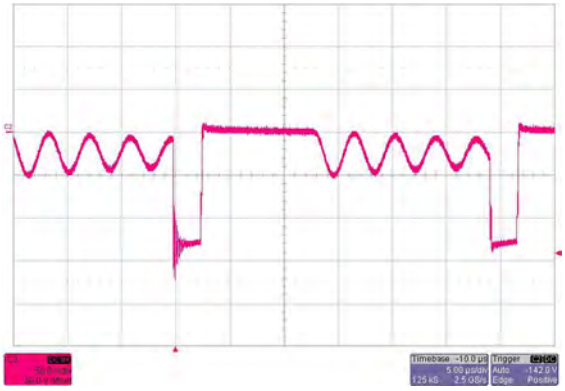


Figure 23. 24-V Output Diode Voltage Stress with V_{IN} = 1200 V DC and 50-W Output

6.2 Output Ripple Under Different Test Conditions

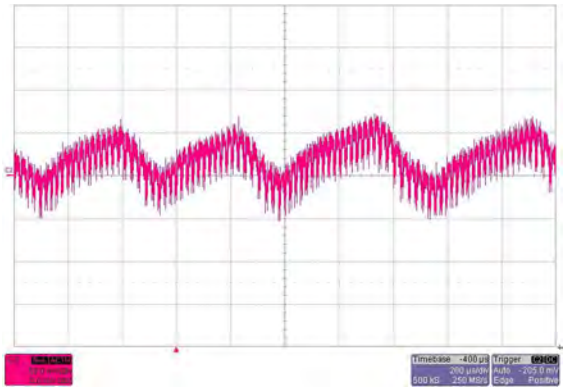


Figure 24. Ripple at 24-V Output with V_{IN} = 400 V DC and Full Load

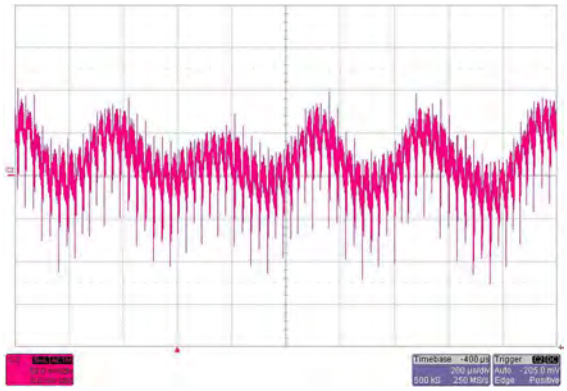


Figure 25. Ripple at 24-V Output with V_{IN} = 1200 V DC and Full Load

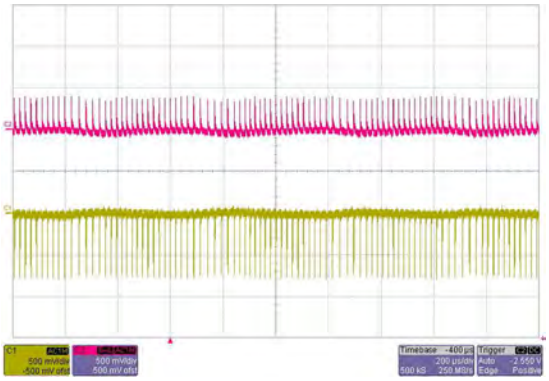


Figure 26. Ripple at ±16-V Output with V_{IN} = 400 V DC and Full Load (CH2: +16 V, CH1: –16 V)

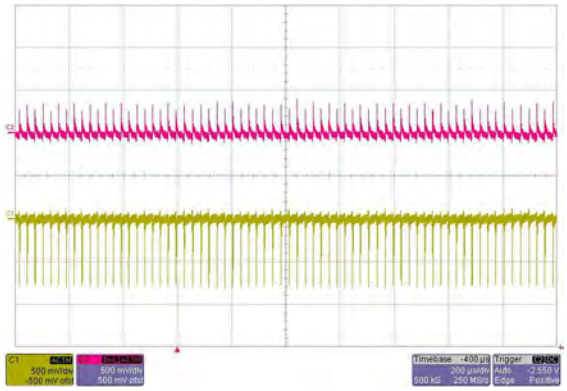


Figure 27. Ripple at ±16–V Output with V_{IN} = 1200 V DC and Full Load (CH2: +16 V, CH1: –16 V)

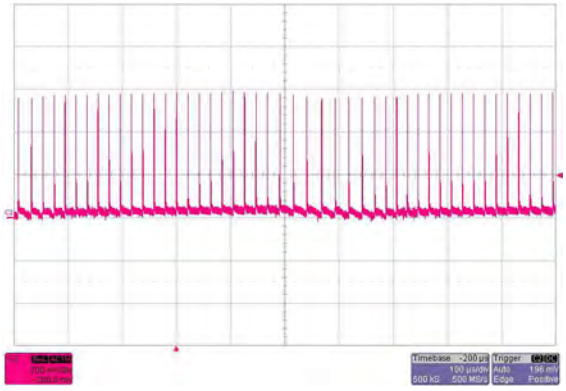


Figure 28. Ripple at +6-V Output with V_{IN} = 400 V DC and Full Load

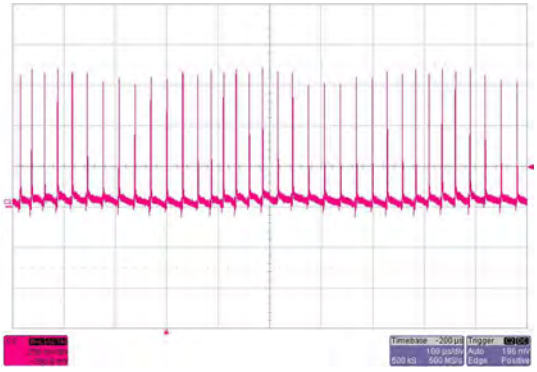


Figure 29. Ripple at +6-V Output with V_{IN} = 1200 V DC and Full Load

6.3 Efficiency

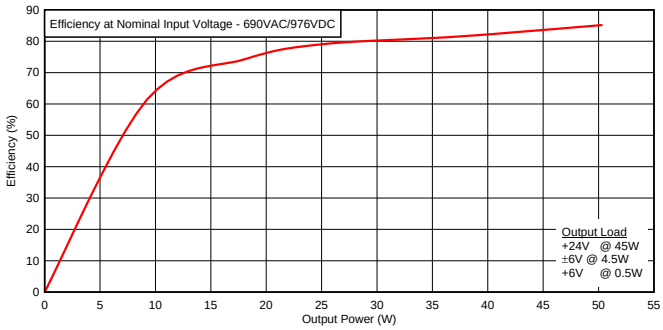


Figure 30. Efficiency vs Output Load at V_{IN} = 976 V DC

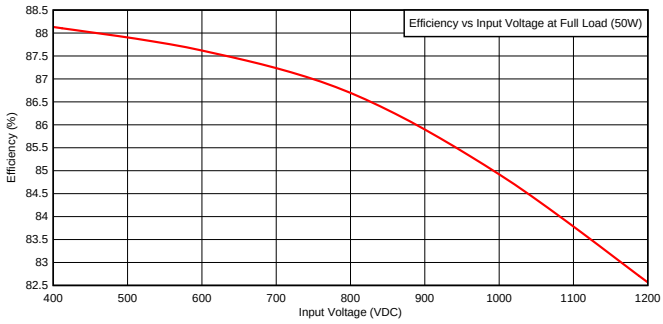


Figure 31. Efficiency vs Input Voltage at P_o = 50 W

6.4 Line Regulation

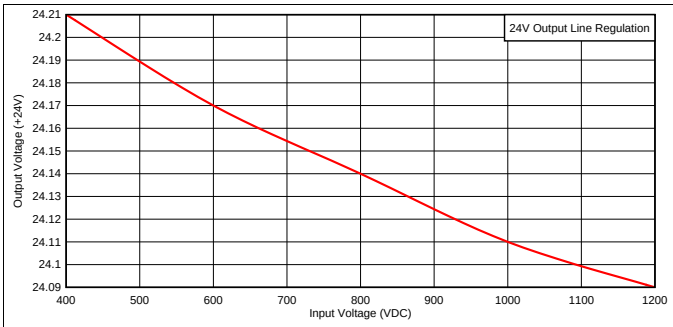


Figure 32. 24-V Output Line Regulation with 45-W Load

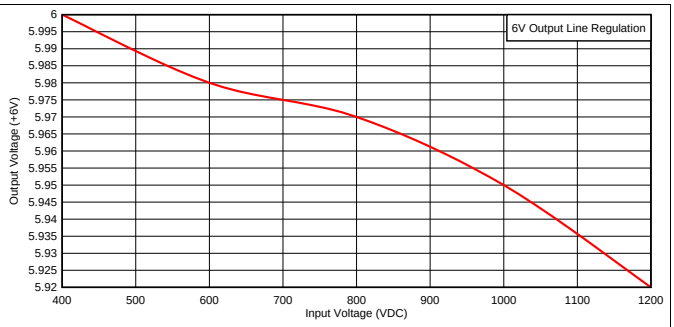


Figure 33. 6-V Output Line Regulation with 0.5-W Load

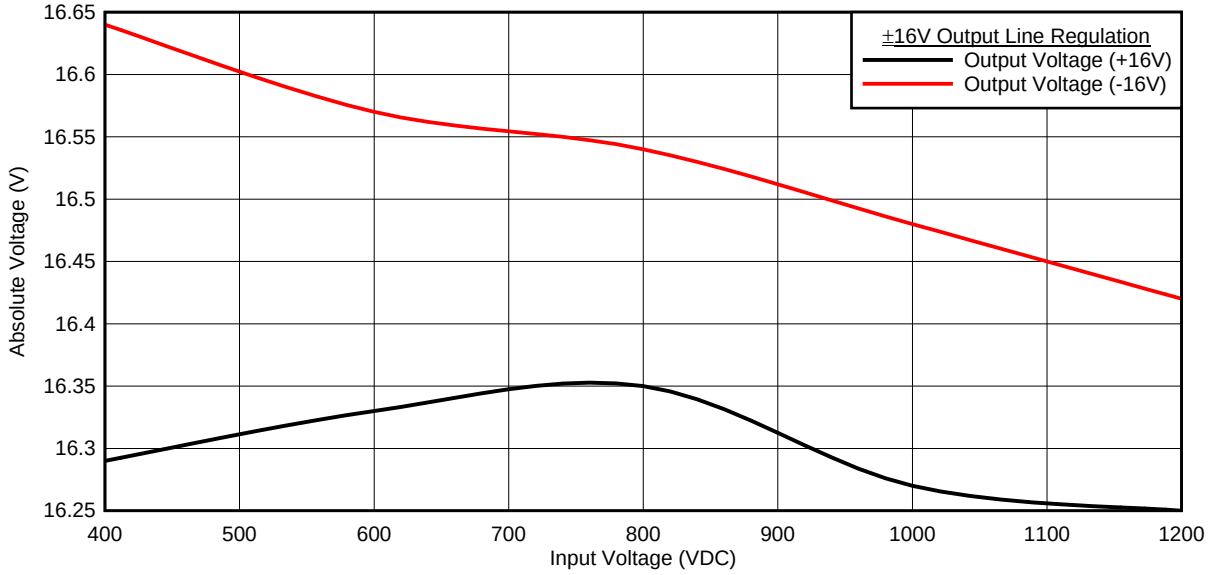


Figure 34. ±16-V Output Line Regulation with 4.5-W Load

6.5 Load Regulation

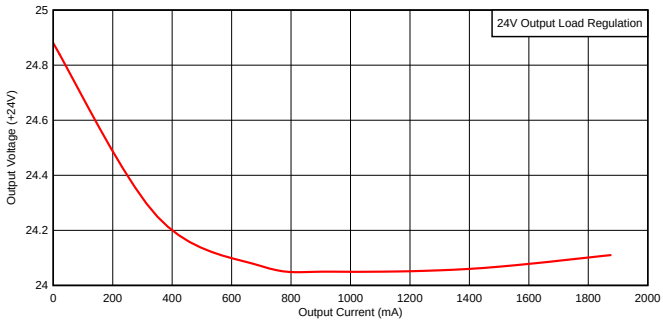


Figure 35. +24-V Output Load Regulation with V_{IN} = 976 V DC

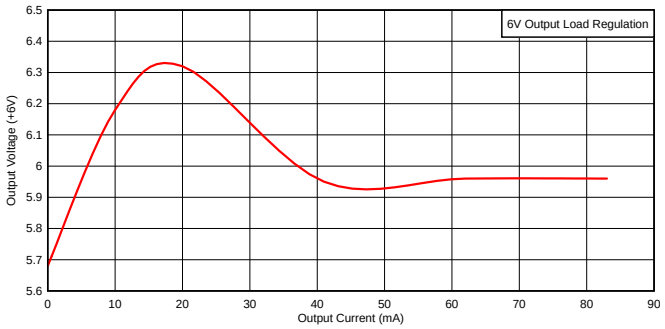


Figure 36. +6-V Output Load Regulation with V_{IN} = 976 V DC

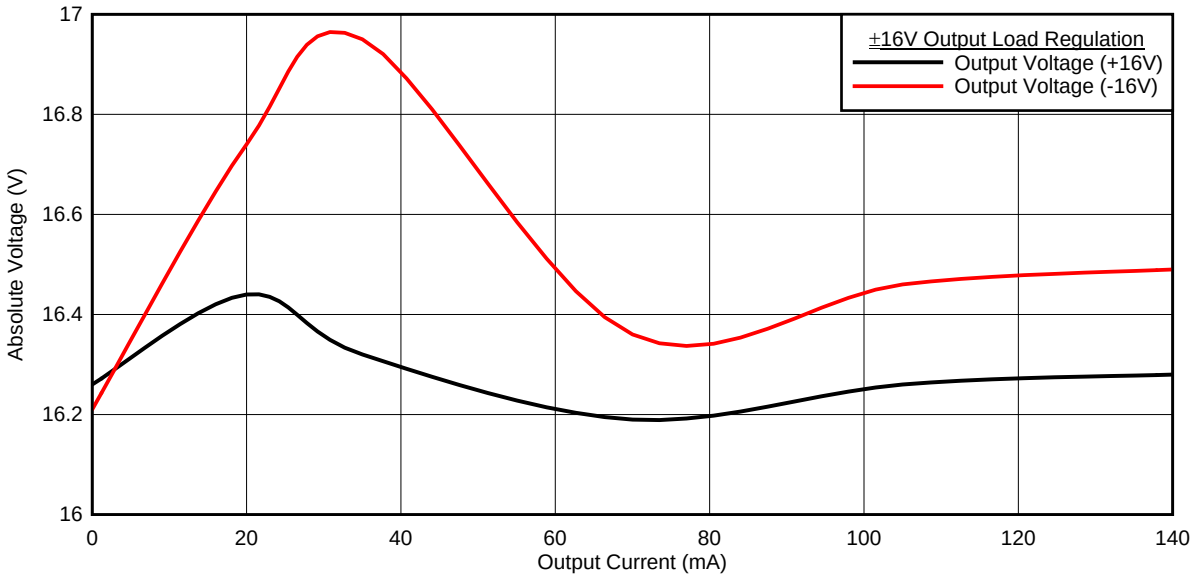


Figure 37. ±16-V Output Load Regulation with V_{IN} = 976 V DC

6.6 Overload Test and Output Power Limit

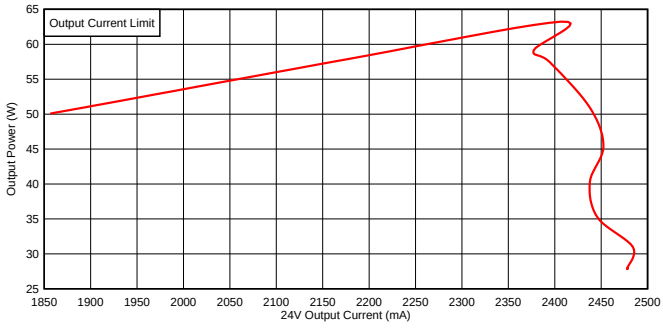


Figure 38. Overload and Current Limit at +24-V Output with V_{IN} = 976 V DC

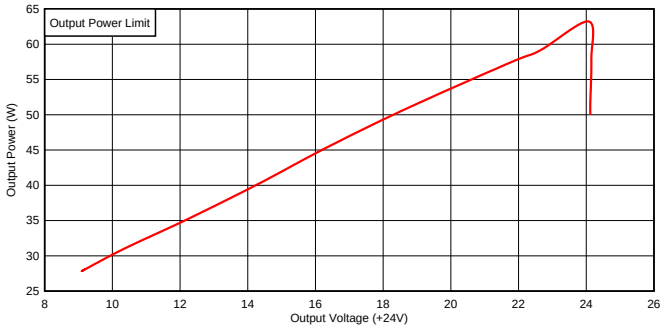


Figure 39. Overload at +24-V Output Voltage vs Output Power with V_{IN} = 976 V DC

6.7 dc Link Voltage Measurement

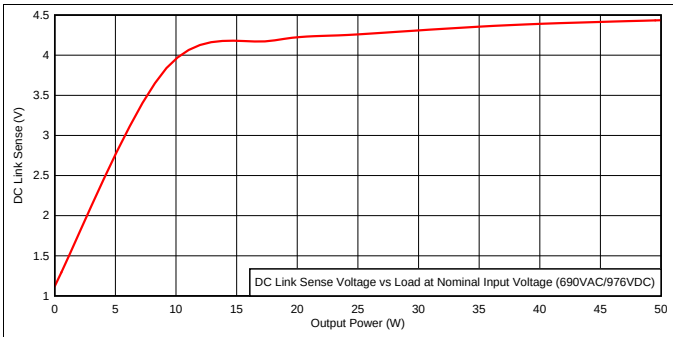


Figure 40. DC Link Voltage Measurement with Varying Output Load

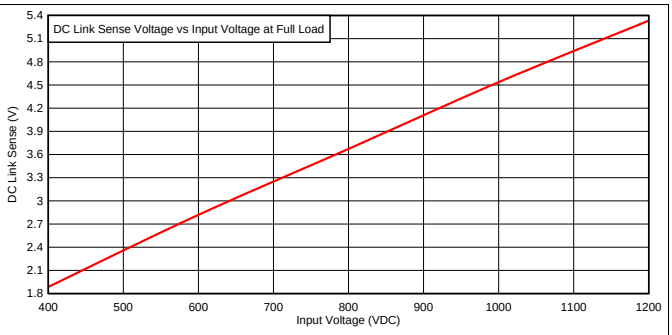


Figure 41. DC Link Voltage Measurement with Full Load

6.8 Undervoltage and Overvoltage Test

Figure 42 and Figure 43 capture the input overvoltage and under voltage limits. When the input voltage exceeds 1220 V dc, the PWM controller is shut down and it recovers when the input voltage falls back to approximately 950 V dc. The hysteresis in turnoff and turnon voltage can be adjusted by varying R29.

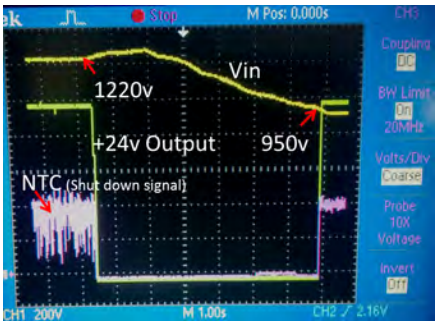


Figure 42. DC Link Voltage Measurement with Full Load

The power supply turns ON at approximately 375 V dc and shuts down when the input voltage reduces below 150 V dc. The ratio of turn ON to turn OFF is fixed for under-voltage shutdown operation and is controlled within the UCC28711 device .

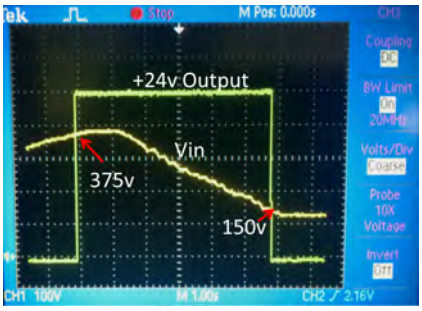


Figure 43. DC Link Voltage Measurement with Full Load

7 Layout Guidelines for UCC28711

Good layout is critical for proper functioning of the power supply. Major guidelines on the layout for the proper functioning of the controller is described in Figure 44, Figure 45, and Figure 46.

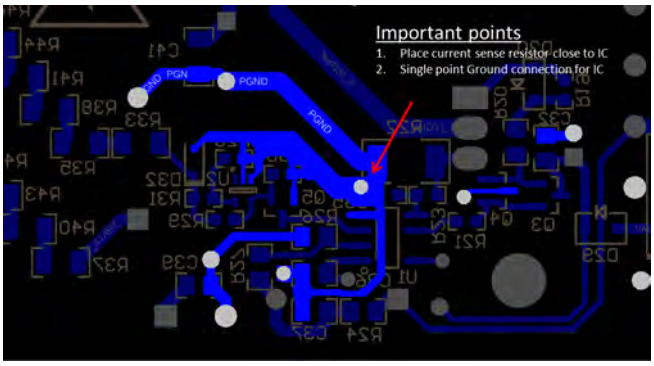


Figure 44. Layout Diagram One

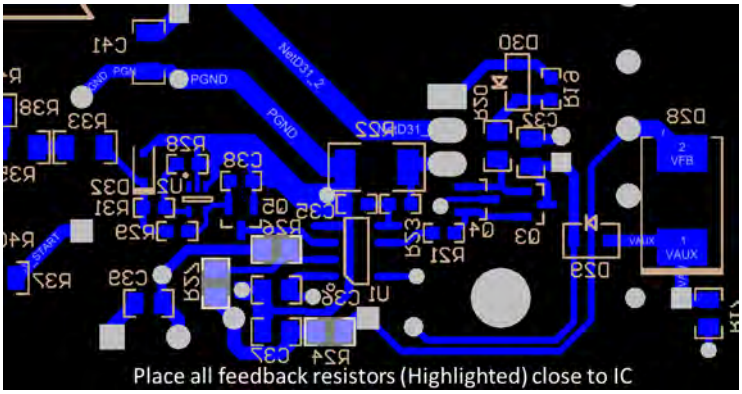


Figure 45. Layout Diagram Two

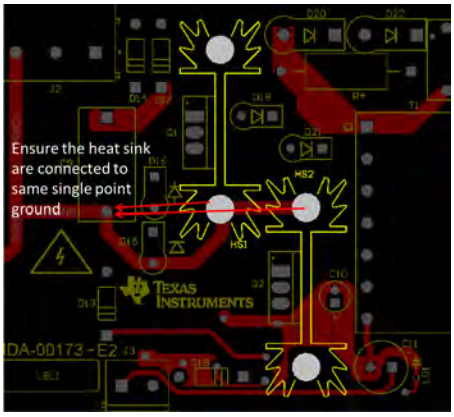


Figure 46. Layout Diagram Three

8 Design Files

8.1 Schematics

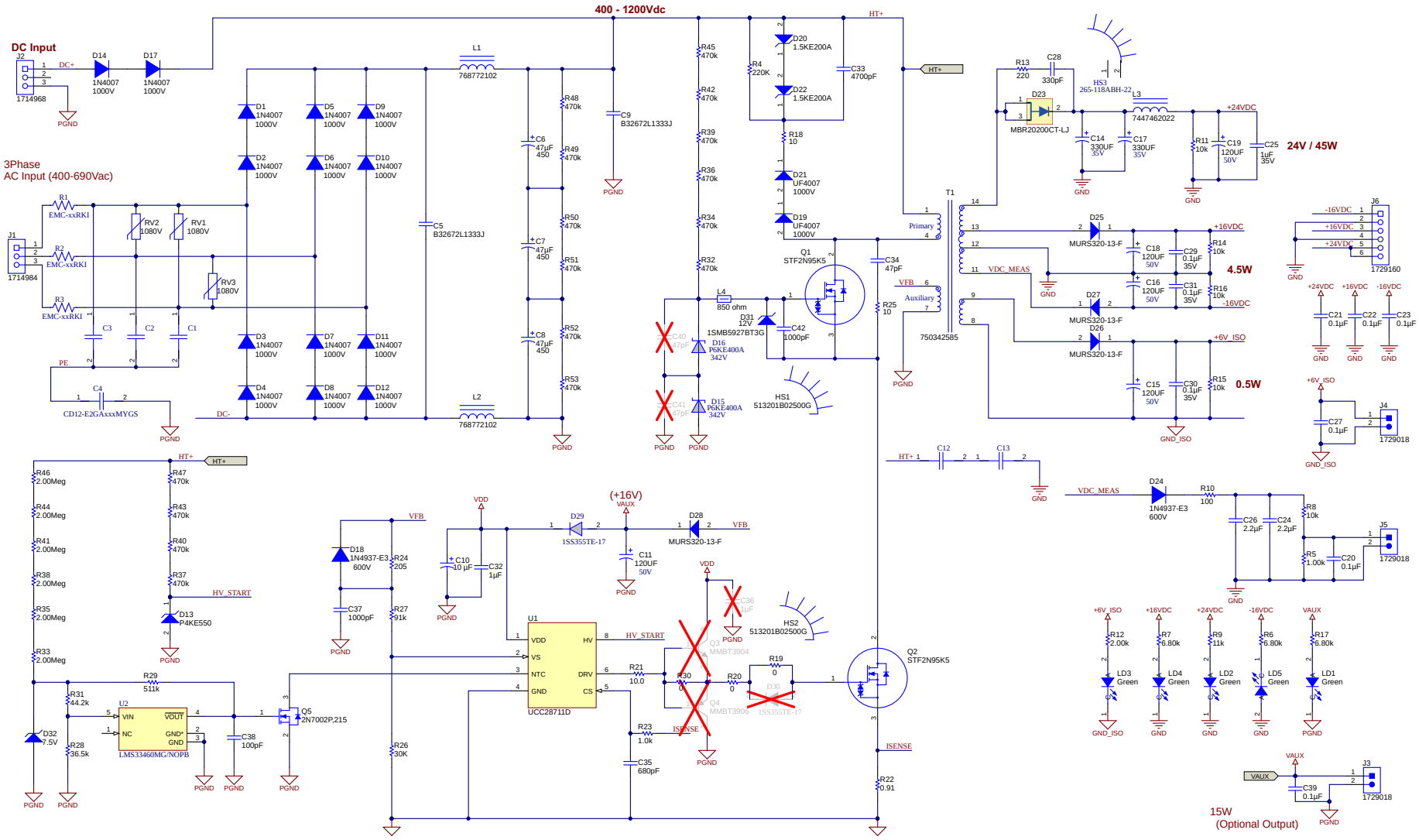


Figure 47. Schematic for 400- to 690-V ac Input 50-W Flyback Isolated Power Supply Reference Design for Motor Drives

8.2 Bill of Materials

To download the bill of materials (BOM), see the design files at TIDA-00173.

Table 3. BOM

Quantity	Reference	Part Description	Manufacturer	Manufacturer Part Number	PCB Footprint	Note
6	C1, C2, C3, C4, C12, C13	CAP, X1Y1, 250VAC	TDK Corporation	CD12-E2GAxxxMYGS	YCAP_MODIFIED	Fitted
2	C5, C9	CAP FILM 0.033UF 1.6KVDC RADIAL	EPCOS Inc	B32672L1333J	CAP_18X9_17.5	Fitted
3	C6, C7, C8	CAP, AL, 47uF, 450V, +/-20%, 0.609529 ohm, TH	Panasonic	EEUED2W470	CAPPR7.5-18X31.5	Fitted
1	C10	CAP, AL, 10uF, 35V, +/-20%, TH	Nichicon	UVR1V100MDD1TA	CAPPR2-5x11	Fitted
5	C11, C15, C16, C18, C19	CAP 120UF 50V RADIAL	United Chemi-Con	EKZN500ELL121MH15D	HE_800x1150	Fitted
2	C14, C17	CAP ALUM 330UF 35V 20% RADIAL	Rubycon	35ZL330MEFC10X16	R7_1000x1250	Fitted
6	C20, C21, C22, C23, C27, C39	CAP, CERM, 0.1uF, 50V, +/-10%, X7R, 0805	Kemet	C0805C104K5RACTU	0805_HV	Fitted
2	C24, C26	CAP, CERM, 2.2uF, 100V, +/-10%, X7R, 1210	MuRata	GRM32ER72A225KA35L	1210	Fitted
1	C25	CAP, CERM, 1uF, 35V, +/-10%, X7R, 0603	Taiyo Yuden	GMK107AB7105KAHT	0603	Fitted
1	C28	CAP, CERM, 330pF, 630V, +/-5%, C0G/NP0, 1206	TDK	C3216C0G2J331J	1206	Fitted
3	C29, C30, C31	CAP, CERM, 0.1uF, 35V, +/-10%, X7R, 0603	Taiyo Yuden	GMK107B7104KAHT	0603	Fitted
1	C32	CAP, CERM, 1uF, 35V, +/-10%, X7R, 0805	Taiyo Yuden	GMK212B7105KG-T	0805_HV	Fitted
1	C33	CAP, CERM, 4700pF, 1000V, +/-10%, X7R, 1206	MuRata	GRM31BR73A472KW01L	1206	Fitted
1	C34	CAP, CERM, 47pF, 1000V, +/-5%, C0G/NP0, 1206	Vishay-Vitramon	VJ1206A470JXGAT5Z	1206	Fitted
1	C35	CAP, CERM, 680pF, 100V, +/-10%, X7R, 0603	AVX	06031C681KAT2A	0603	Fitted
0	C36	CAP, CERM, 1uF, 35V, +/-10%, X7R, 0805	Taiyo Yuden	GMK212B7105KG-T	0805_HV	Not Fitted
1	C37	CAP, CERM, 1000pF, 100V, +/-10%, X7R, 0805	Kemet	C0805C102K1RACTU	0805_HV	Fitted
1	C38	CAP, CERM, 100pF, 50V, +/-5%, C0G/NP0, 0603	TDK	C1608C0G1H101J	0603	Fitted
0	C40, C41	CAP, CERM, 47pF, 1000V, +/-5%, C0G/NP0, 1206	Vishay-Vitramon	VJ1206A470JXGAT5Z	1206	Not Fitted
1	C42	CAP, CERM, 1000pF, 50V, +/-5%, X7R, 0805	Kemet	C0805C102J5RACTU	0805_HV	Fitted
14	D1, D2, D3, D4, D5, D6, D7, D8, D9, D10, D11, D12, D14, D17	Diode, P-N, 1000V, 1A, TH	Fairchild Semiconductor	1N4007	DO-41	Fitted
1	D13	TVS DIODE 495VWM 798VC AXIAL	Littelfuse Inc	P4KE550	DO-41	Fitted
2	D15, D16	TVS DIODE 342VWM 548VC DO15	Fairchild Semiconductor	P6KE400A	DO-204AC_VERT	Fitted
2	D18, D24	Diode, Switching, 600V, 1A, TH	Vishay-Semiconductor	1N4937-E3	DO-41	Fitted
2	D19, D21	DIODE FAST REC 1KV 1A DO41	Fairchild Semiconductor	UF4007	DO-204AC_VERT	Fitted
2	D20, D22	TVS DIODE 171VWM 274VC AXIAL	Littelfuse Inc	1.5KE200A	Zener_1.5KE200A_VERT	Fitted
1	D23	DIODE SCHOTTKY 200V 10A TO220AB	Diodes Incorporated	MBR20200CT-LJ	TO-220AB	Fitted
4	D25, D26, D27, D28	DIODE SUPERFAST 200V 3A	SMC Diodes Incorporated	MURS320-13-F	SMC	Fitted
1	D29	DIODE SMALL SIGNAL 80V 0.1A 2UMD	Rohm	1SS355TE-17	SOD-323	Fitted
0	D30	DIODE SMALL SIGNAL 80V 0.1A 2UMD	Rohm	1SS355TE-17	SOD-323	Not Fitted
1	D31	DIODE ZENER 12V 3W SMB	ON Semiconductor	1SMB5927BT3G	SMB	Fitted
1	D32	Diode, Zener, 7.5V, 200mW, SOD-323	Diodes Inc.	MMSZ5236BS-7-F	sod-323	Fitted
6	FID1, FID2, FID3, FID4, FID5, FID6	Fiducial mark. There is nothing to buy or mount.	N/A	N/A	Fiducial10-20	Fitted
4	H1, H2, H3, H4	Machine Screw, Round, #4-40 x 1/4, Nylon, Philips panhead	B&F Fastener Supply	NY PMS 440 0025 PH	NY PMS 440 0025 PH	Fitted
4	H5, H6, H7, H8	Standoff, Hex, 0.5"L #4-40 Nylon	Keystone	1902C	Keystone_1902C	Fitted
2	HS1, HS2	HEATSINK TO-218/TO-247 W/PINS 2"	Aavid	513201B02500G	HSINK_513201B02500	Fitted

Table 3. BOM (continued)

Quantity	Reference	Part Description	Manufacturer	Manufacturer Part Number	PCB Footprint	Note
1	HS3	Heat Sinks TO-220 VERTICAL MNT	Wakefield Thermal Solutions	265-118ABH-22	HEATSINK_265-118ABH-22	Fitted
1	J1	Terminal Block, 3x1, 9.52MM, TH	Phoenix Contact	1714984	Phoenix_1714984	Fitted
1	J2	Terminal Block, 3x1, 6.35 mm, TH	Phoenix Contact	1714968	Phoenix_1714968	Fitted
3	J3, J4, J5	TERM BLOCK 2POS 5mm, TH	Phoenix Contact	1729018	Phoenix_1729018	Fitted
1	J6	Terminal Block, 6x1, 5.08mm, Th	Phoenix Contact	1729160	Phoenix_1729160	Fitted
2	L1, L2	Inductor, Shielded Drum Core, Metal Composite, 1mH, 0.5A, 1.7 ohm, TH	Wurth Elektronik	768772102	IND_WE-TI_8095	Fitted
1	L3	Inductor, Unshielded Drum Core, Ferrite, 2.2 uH, 4.3A, 0.01 ohm, TH	Wurth Elektronik	7447462022	IND_WE-TI_XS	Fitted
1	L4	Ferrite Bead, 800 ohm @ 100MHz, 8A, 1206	Wurth Electronics Inc	74279244	1806	Fitted
1	LBL1	Thermal Transfer Printable Labels, 0.650" W x 0.200" H - 10,000 per roll	Brady	THT-14-423-10	Label_650x200	Fitted
5	LD1, LD2, LD3, LD4, LD5	LED SmartLED Green 570NM	OSRAM	LG L29K-G2J1-24-Z	LED0603AA	Fitted
2	Q1, Q2	MOSFET N-CH 950V 2A TO220FP	STMicroelectronics	STF2N95K5	TO-220AB	Fitted
0	Q3	Transistor, NPN, 40V, 0.2A, SOT-23	Fairchild Semiconductor	MMBT3904	SOT-23	Not Fitted
0	Q4	Transistor, PNP, 40V, 0.2A, SOT-23	Fairchild Semiconductor	MMBT3906	SOT-23	Not Fitted
1	Q5	MOSFET, N-CH, 60V, 0.36A, SOT-23	NXP Semiconductor	2N7002P,215	SOT-23	Fitted
3	R1, R2, R3	Resistor, Fusible, 2W, 5%	Welwyn	EMC-xxRKI	R_AXIAL_VERT_DIA-43	Fitted
1	R4	RES 220K OHM 3W 1% AXIAL	TT Electronics/IRC	GS-3-100-2203-F-LF	RES_570 x 1310	Fitted
1	R5	RES, 1.00k ohm, 1%, 0.125W, 0805	Vishay-Dale	CRCW08051K00FKEA	0805_HV	Fitted
3	R6, R7, R17	RES, 6.80k ohm, 0.1%, 0.125W, 0805	Susumu Co Ltd	RG2012P-682-B-T5	0805_HV	Fitted
1	R8	RES, 10k ohm, 5%, 0.125W, 0805	Panasonic	ERJ-6GEYJ103V	0805_HV	Fitted
1	R9	RES, 11k ohm, 5%, 0.125W, 0805	Vishay-Dale	CRCW080511K0JNEA	0805_HV	Fitted
1	R10	RES, 100 ohm, 0.1%, 0.125W, 0805	Stackpole Electronics Inc	RMCF0805JT100R	0805_HV	Fitted
4	R11, R14, R15, R16	RES, 10k ohm, 5%, 0.25W, 1206	Vishay-Dale	CRCW120610K0JNEA	1206	Fitted
1	R12	RES, 2.00k ohm, 1%, 0.125W, 0805	Panasonic	ERJ-6ENF2001V	0805_HV	Fitted
1	R13	RES, 220 ohm, 5%, 0.75W, 2010	Vishay-Dale	CRCW2010220RJNEF	2010	Fitted
2	R18, R25	RES, 10 ohm, 5%, 1W, 2512	Panasonic	ERJ-1TYJ100U	2512M	Fitted
2	R19, R30	RES, 0 ohm, 5%, 0.1W, 0603	Vishay-Dale	CRCW06030000Z0EA	0603	Fitted
1	R20	RES, 0 ohm, 5%, 0.125W, 0805	Vishay-Dale	CRCW08050000Z0EA	0805_HV	Fitted
1	R21	RES, 10.0 ohm, 1%, 0.1W, 0603	Vishay-Dale	CRCW060310R0FKEA	0603	Fitted
1	R22	RES, 0.91 ohm, 1%, 1W, 2010	Bourns	CRM2010-FX-R910ELF	2010	Fitted
1	R23	RES, 1.0k ohm, 5%, 0.1W, 0603	Vishay-Dale	CRCW06031K00JNEA	0603	Fitted
1	R24	RES, 100 ohm, 0.1%, 0.125W, 0805	Susumu Co Ltd	RG2012P-101-B-T5	0805_HV	Fitted
1	R26	RES 30K OHM 1/8W 5% 0805	Stackpole Electronics Inc	RMCF0805JT30K0	0805_HV	Fitted
1	R27	RES 91K OHM 1/8W 5% 0805	Stackpole Electronics Inc	RMCF0805JT91K0	0805_HV	Fitted
1	R28	RES, 36.5k ohm, 1%, 0.1W, 0603	Vishay-Dale	CRCW060336K5FKEA	0603	Fitted
1	R29	RES, 511k ohm, 1%, 0.1W, 0603	Yageo America	RC0603FR-07511KL	0603	Fitted
1	R31	RES, 44.2k ohm, 1%, 0.1W, 0603	Yageo America	RC0603FR-0744K2L	0603	Fitted
16	R32, R34, R36, R37, R39, R40, R42, R43, R45, R47, R48, R49, R50, R51, R52, R53	RES, 470k ohm, 1%, 0.25W, 1206	Yageo America	RC1206FR-07470KL	1206	Fitted
6	R33, R35, R38, R41, R44, R46	RES, 2.00Meg ohm, 1%, 0.25W, 1206	Panasonic	ERJ-8ENF2004V	1206	Fitted
3	RV1, RV2, RV3	VARISTOR 1080V 10KA DISC 20MM	Littelfuse Inc	TMOV20RP750E	VAR_TMOV20RP750E	Fitted
1	T1	Transformer, TH	Wurth Elektronik	750342585	XFORMER_ETD29	Fitted
1	U1	IC REG CTRLR FLYBK ISO 7SOIC	Texas Instruments	UCC28711D	D0007A_N	Fitted
1	U2	3V Under Voltage Detector, 5-pin SC-70, Pb-Free	Texas Instruments	LMS33460MG/NOPB	MAA05A_N	Fitted

8.3 Layer Plots

To download the layer plots, see the design files at TIDA-00173.

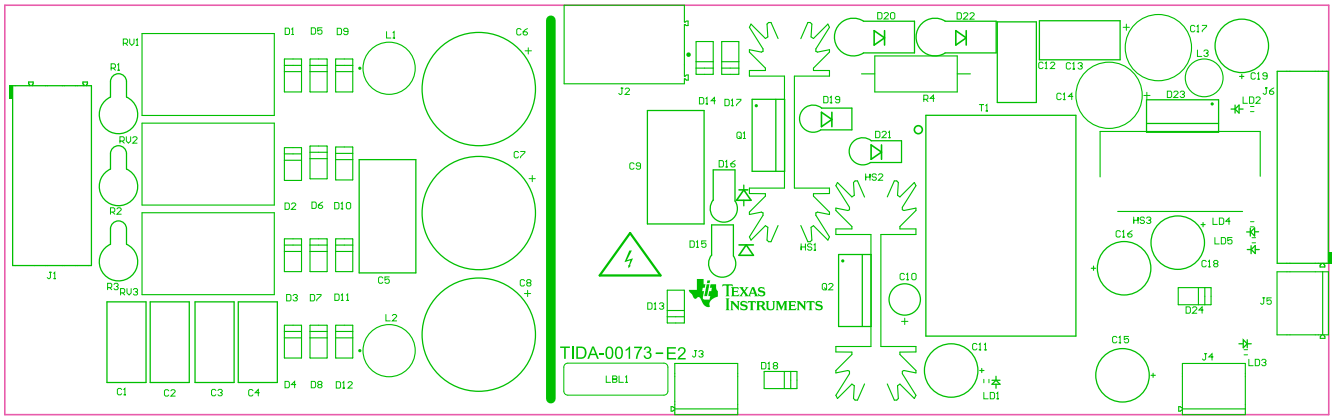


Figure 48. Top Overlay

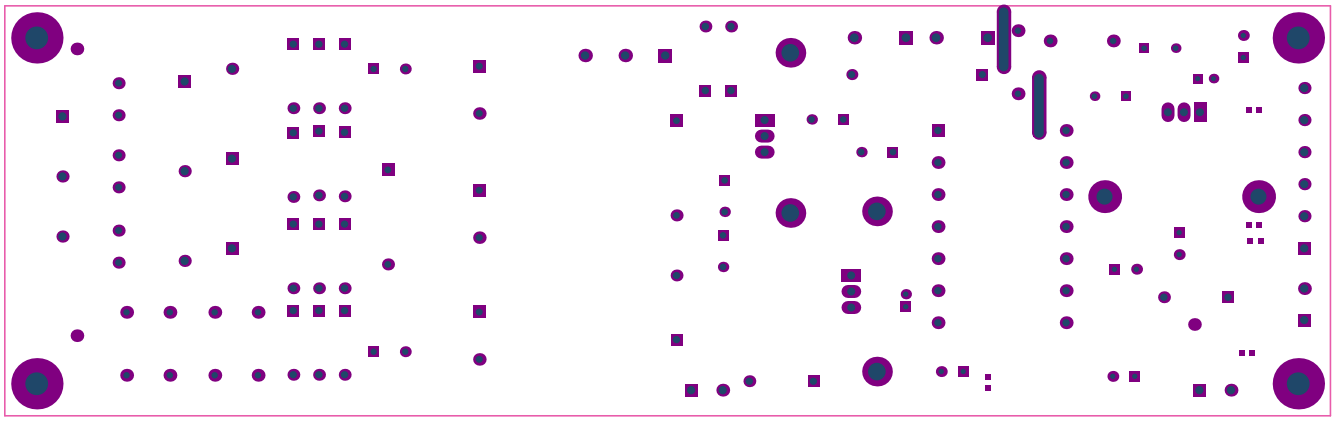


Figure 49. Top Solder

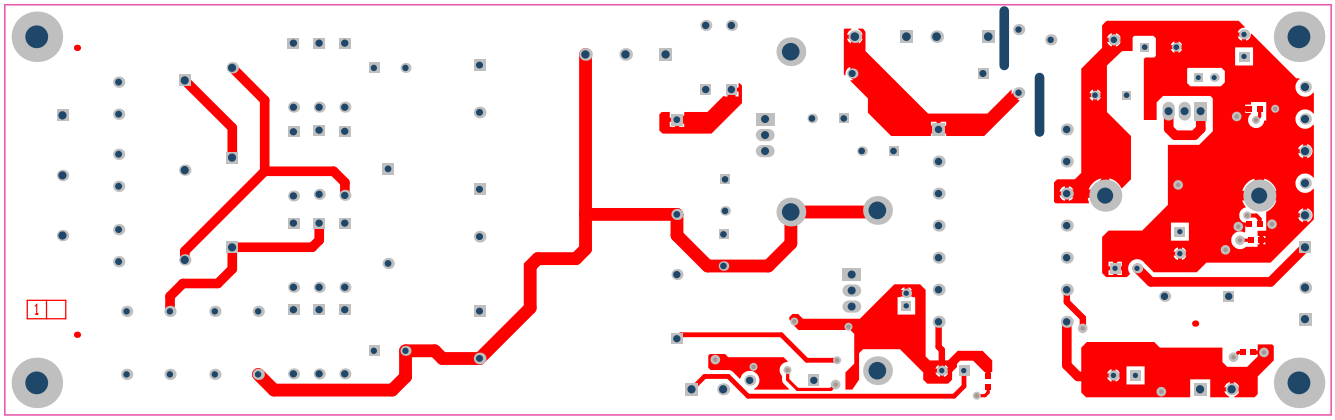


Figure 50. Top Layer

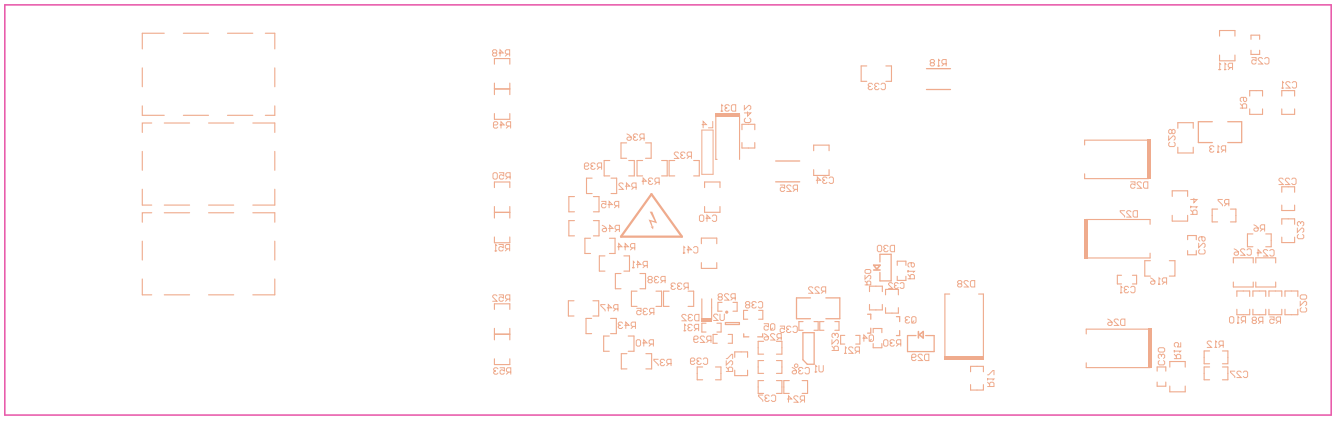


Figure 51. Bottom Overlay

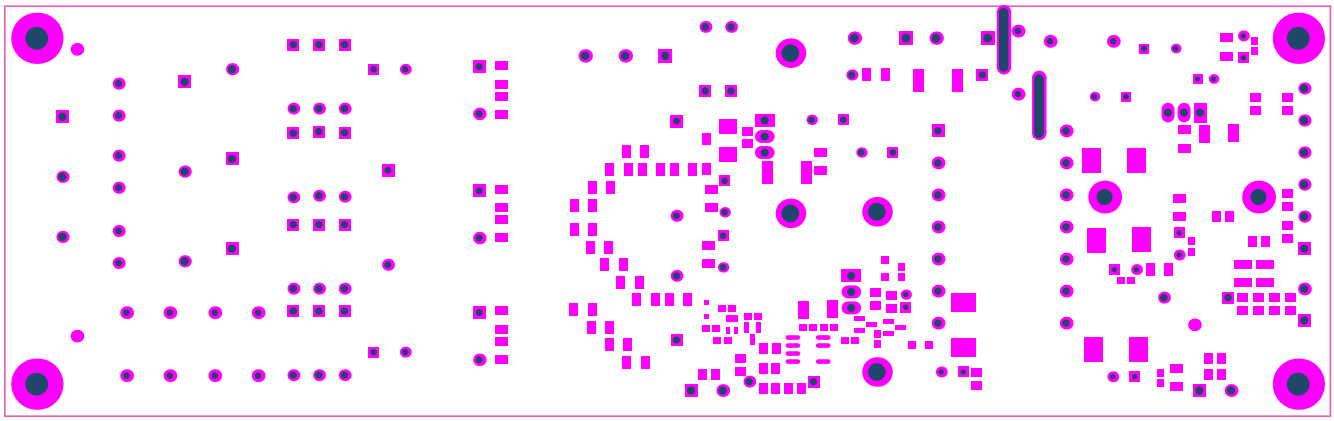


Figure 52. Bottom Solder

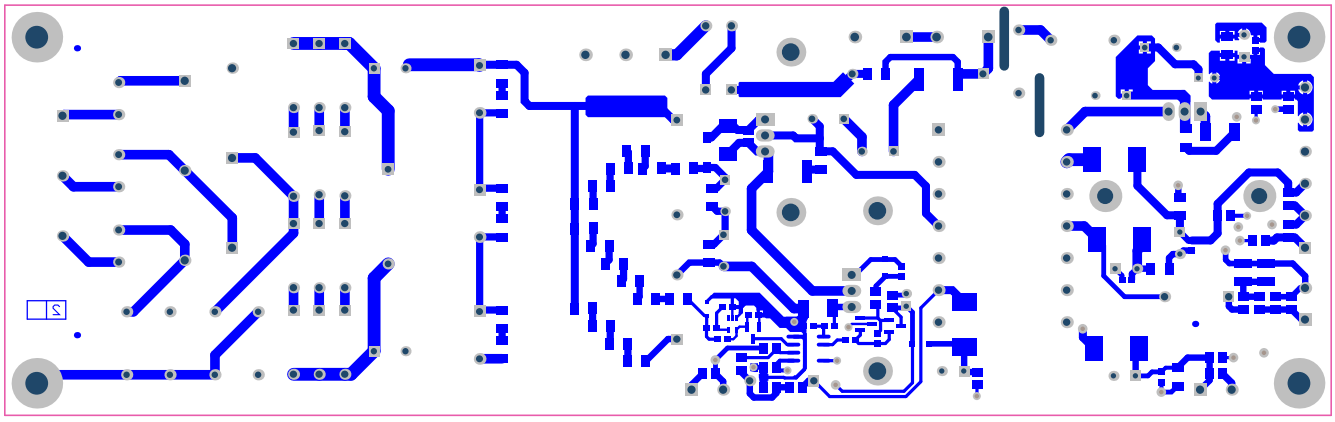


Figure 53. Bottom Layer

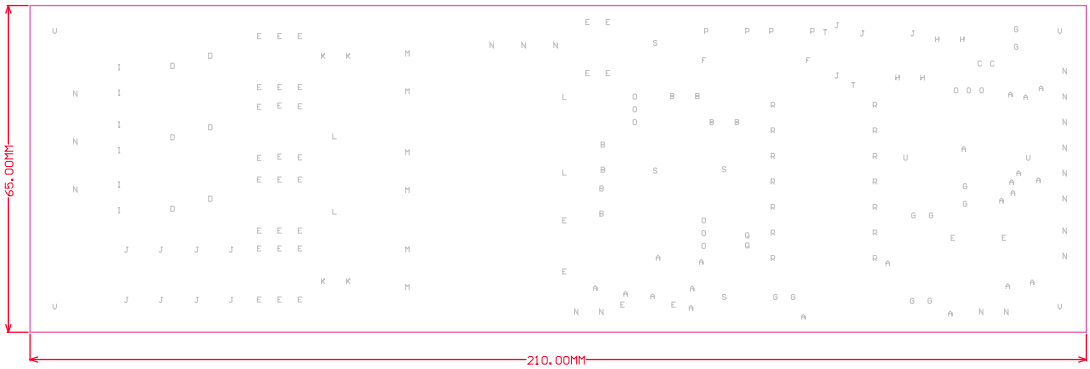


Figure 54. Drill Drawing

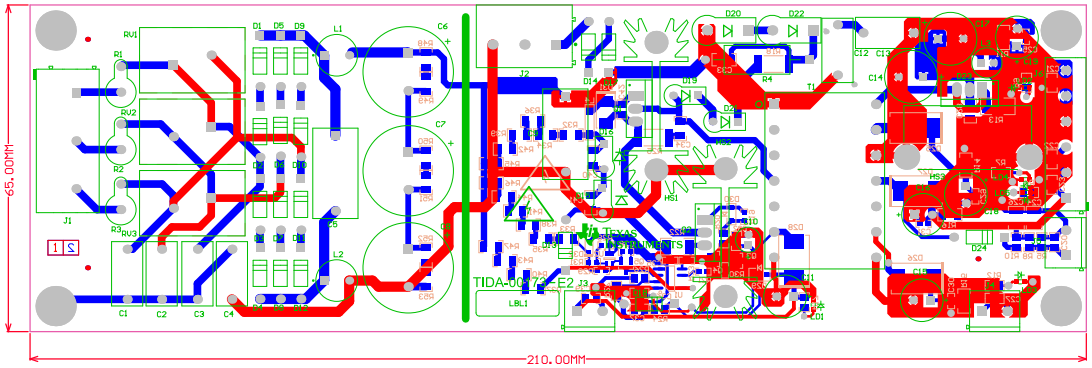


Figure 55. Multilayer Composite

8.4 Altium Project

To download the Altium project files, see the design files at TIDA-00173.

8.5 Gerber Files

To download the Gerber files, see the design files at TIDA-00173

9 References

1. UCC28700 data sheet, *5-W USB Fly-back Design Review/Application Report* (SLUA653)
2. UCC28711 data sheet, *Constant-Voltage, Constant-Current Controller with Primary-Side Regulation* (SLUSB86)
3. LMS33460 data sheet, *LMS33460 3V Under Voltage Detector* (SNVS158)
4. MOSFET STF2N95K5 data sheet, *N-channel 950 V, 4.2 Ω typ., 2 A Zener-protected SuperMESH™ 5 Power MOSFETs in DPAK, TO-220FP, TO-220 and IPAK packages* (www.mouser.com)

10 About the Author

SALIL CHELLAPPAN is a Lead Engineer, Member, and Group Technical Staff at Texas Instruments, where he is responsible for developing customized power solutions as part of the Power Design Services group. Salil brings to this role his extensive experience in power electronics, power conversion, EMI/EMC, power and signal integrity, and analog circuits design spanning many high-profile organizations. Salil holds a Bachelor of Technology degree from the University of Kerala.

N. NAVANEETH KUMAR is a Systems Architect at Texas Instruments, where he is responsible for developing subsystem solutions for motor controls within Industrial Systems. N. Navaneeth brings to this role his extensive experience in power electronics, EMC, analog and mixed signal designs. He has system-level product design experience in drives, solar inverters, UPS, and protection relays. N. Navaneeth earned his Bachelor of Electronics and Communication Engineering from Bharathiar University, India and his Master of Science in Electronic Product Development from Bolton University, UK.

IMPORTANT NOTICE FOR TI REFERENCE DESIGNS

Texas Instruments Incorporated ("TI") reference designs are solely intended to assist designers (“Buyers”) who are developing systems that incorporate TI semiconductor products (also referred to herein as “components”). Buyer understands and agrees that Buyer remains responsible for using its independent analysis, evaluation and judgment in designing Buyer’s systems and products.

TI reference designs have been created using standard laboratory conditions and engineering practices. **TI has not conducted any testing other than that specifically described in the published documentation for a particular reference design.** TI may make corrections, enhancements, improvements and other changes to its reference designs.

Buyers are authorized to use TI reference designs with the TI component(s) identified in each particular reference design and to modify the reference design in the development of their end products. HOWEVER, NO OTHER LICENSE, EXPRESS OR IMPLIED, BY ESTOPPEL OR OTHERWISE TO ANY OTHER TI INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT, AND NO LICENSE TO ANY THIRD PARTY TECHNOLOGY OR INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT, IS GRANTED HEREIN, including but not limited to any patent right, copyright, mask work right, or other intellectual property right relating to any combination, machine, or process in which TI components or services are used. Information published by TI regarding third-party products or services does not constitute a license to use such products or services, or a warranty or endorsement thereof. Use of such information may require a license from a third party under the patents or other intellectual property of the third party, or a license from TI under the patents or other intellectual property of TI.

TI REFERENCE DESIGNS ARE PROVIDED "AS IS". TI MAKES NO WARRANTIES OR REPRESENTATIONS WITH REGARD TO THE REFERENCE DESIGNS OR USE OF THE REFERENCE DESIGNS, EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY, INCLUDING ACCURACY OR COMPLETENESS. TI DISCLAIMS ANY WARRANTY OF TITLE AND ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT, QUIET POSSESSION, AND NON-INFRINGEMENT OF ANY THIRD PARTY INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS WITH REGARD TO TI REFERENCE DESIGNS OR USE THEREOF. TI SHALL NOT BE LIABLE FOR AND SHALL NOT DEFEND OR INDEMNIFY BUYERS AGAINST ANY THIRD PARTY INFRINGEMENT CLAIM THAT RELATES TO OR IS BASED ON A COMBINATION OF COMPONENTS PROVIDED IN A TI REFERENCE DESIGN. IN NO EVENT SHALL TI BE LIABLE FOR ANY ACTUAL, SPECIAL, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL OR INDIRECT DAMAGES, HOWEVER CAUSED, ON ANY THEORY OF LIABILITY AND WHETHER OR NOT TI HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES, ARISING IN ANY WAY OUT OF TI REFERENCE DESIGNS OR BUYER’S USE OF TI REFERENCE DESIGNS.

TI reserves the right to make corrections, enhancements, improvements and other changes to its semiconductor products and services per JESD46, latest issue, and to discontinue any product or service per JESD48, latest issue. Buyers should obtain the latest relevant information before placing orders and should verify that such information is current and complete. All semiconductor products are sold subject to TI’s terms and conditions of sale supplied at the time of order acknowledgment.

TI warrants performance of its components to the specifications applicable at the time of sale, in accordance with the warranty in TI’s terms and conditions of sale of semiconductor products. Testing and other quality control techniques for TI components are used to the extent TI deems necessary to support this warranty. Except where mandated by applicable law, testing of all parameters of each component is not necessarily performed.

TI assumes no liability for applications assistance or the design of Buyers’ products. Buyers are responsible for their products and applications using TI components. To minimize the risks associated with Buyers’ products and applications, Buyers should provide adequate design and operating safeguards.

Reproduction of significant portions of TI information in TI data books, data sheets or reference designs is permissible only if reproduction is without alteration and is accompanied by all associated warranties, conditions, limitations, and notices. TI is not responsible or liable for such altered documentation. Information of third parties may be subject to additional restrictions.

Buyer acknowledges and agrees that it is solely responsible for compliance with all legal, regulatory and safety-related requirements concerning its products, and any use of TI components in its applications, notwithstanding any applications-related information or support that may be provided by TI. Buyer represents and agrees that it has all the necessary expertise to create and implement safeguards that anticipate dangerous failures, monitor failures and their consequences, lessen the likelihood of dangerous failures and take appropriate remedial actions. Buyer will fully indemnify TI and its representatives against any damages arising out of the use of any TI components in Buyer’s safety-critical applications.

In some cases, TI components may be promoted specifically to facilitate safety-related applications. With such components, TI’s goal is to help enable customers to design and create their own end-product solutions that meet applicable functional safety standards and requirements. Nonetheless, such components are subject to these terms.

No TI components are authorized for use in FDA Class III (or similar life-critical medical equipment) unless authorized officers of the parties have executed an agreement specifically governing such use.

Only those TI components that TI has specifically designated as military grade or “enhanced plastic” are designed and intended for use in military/aerospace applications or environments. Buyer acknowledges and agrees that any military or aerospace use of TI components that have ***not*** been so designated is solely at Buyer's risk, and Buyer is solely responsible for compliance with all legal and regulatory requirements in connection with such use.

TI has specifically designated certain components as meeting ISO/TS16949 requirements, mainly for automotive use. In any case of use of non-designated products, TI will not be responsible for any failure to meet ISO/TS16949.

Mailing Address: Texas Instruments, Post Office Box 655303, Dallas, Texas 75265